

みん 【院】 18a6, 18a7, 18b2, 27a8,
27a8, 31b5, 32a5, 36b7, 46b4, 47a7
→こみん
みんがう 【院号】 16b7
みんぜん 【院宣】 40b7
ゑちごのちゆうじやう 【越後中将】
34a4
ゑちぜん 【越前】 40b6
ゑちぜんのかみ 【越前守】 28a4
ゑつぽ 【笑壺】 35a1
ゑふ 【衛府】 15a2
ゑふども 【衛府共】 36a4
ゑふのかみ 【衛府督】 13a4
ゑんおう 【円応】 41a3
ゑんざん 【遠山】 21b8
をかす 【侵】 13b5
をさなし 【幼】 29a3
をさむ 【治・納】 13b1, 19b8, 22b6,
23a4
をしむ 【惜】 42a7
をぢ 【伯父】 →おんをぢ
をとこやま 【男山】 32a7
をの 【小野】 21b6
をのこ 【男】 30b8
をののみやどの 【小野宮殿】 15b7
をはり 【尾張】 48b4
をはりのかみ 【尾張守】 21b6
をはる 【終・畢】 10a4, 41b3
をひ 【甥】 →おんをひ
をめきさけぶ 【喚叫】 46b2
をり 【折】 27b5, 36a6
をりふし 【折節】 08b5, 37a7, 38b4,
48b7
をんじやうじ 【園城寺】 23b8

をんびん 【穩便】 37a5

19b1 空室（「宮室」の誤りか）
25b1 恐々（「恐レ」の誤りか）
43a6 御神実（「御神室」の誤りか）

れいじん 【伶人】 50a3
 れいしん 【靈神】 47a5
 れいぜいのだいなごん 【冷泉大納言】
 17a3
 れう 【料】 36a2
 れつす 【列・烈】 08a7, 11a1
 れんじや 【輦車】 13a7
 れんじやう 【蓮浄】 35a8
 れんだいの 【蓮台野】 23a4
 ろうきよ 【籠居】 33b5
 ろうもん 【楼門】 43a1
 ろく 【禄】 40b3
 ろくかど 【六ヶ度】 47a3
 ろくぐわつ 【六月】 22b2, 42a5
 ろくさい 【六歳】 26b3
 ろくさん 【禄山】 07b5
 ろくじふよにん 【六十余人】 15a2,
 29b6, 30a1
 ろくじふろくかこく 【六十六箇国】
 17b1
 ろくそんわう 【六孫王】 45a3
 ろくだい 【六代】 08b1
 ろくでう 【六条】 16b8
 ろくにん 【六人】 48b5
 ろくはら 【六波羅】 14b2, 24b6, 25a2,
 25a6, 28a7, 28b8, 30b5
 ろくはらどの 【六波羅殿】 14b3
 ろくりせんせい 【角里先生】 21b4
 ろくゐ 【六位】 09b1
 ろんず 【論】 13b1

 _____ わ
 わうくわ 【王化】 17b7

わうじ 【王子】 08a3, 16b6, 26b3
 わうし 【王氏】 08a7
 わうじやう 【王城】 41b6
 わうへんす 【往反】 14a8
 わうぼふ 【王法】 28a1
 わうまう 【王莽・王蟒】 07b5
 わが 【我・吾】 14b6, 20a6, 23b3, 40b5
 わかざむらひ 【若侍】 28a4
 わかす 【沸】 37a8
 わかだいしゆども 【若大衆共】 44b6
 わかみや 【若宮】 32a7
 わかものども 【若者共】 28b4, 31b1
 わかる 【別】 44b3
 わきばさむ 【脇挟】 09a8, 44a2
 わきまふ 【弁】 28b4
 わく 【分】 46a4
 わする 【忘】 12b1, 34a6
 わたくし 【私】 19b3
 わたす 【渡】 23b2
 わたなべ 【渡辺】 43b7
 わたる 【渡】 18b1, 18b7, 22b1, 23a7,
 30a5, 31b6, 42a7
 わづか 【僅】 15b4, 17b1, 23a2, 26b6,
 34a1
 わらは 【童】 36a4, 36b3
 わらふ 【咲】 12b3
 わらんべ 【童部】 14a6
 われ 【我】 09a1, 19b4, 20b2, 47b1,
 47b1
 われら 【我等】 41b4
 ゐこん 【遺恨】 29a3, 33b3, 33b7
 ゐどた 【井戸田】 48b4
 ゐのこく 【亥刻】 48b6
 ゐる 【卒・率】 14b2

よむ 【読】 32a7, 41b2, 46a3
 よも 【四方】 →しはう
 よよ 【代代】 49a7
 よりあふ 【寄合】 34b1, 34b2
 よりき 【与力】 35a7
 よりきす 【与力】 35b2
 よりはる 【頼治】 41a6, 41a6
 よりまさ 【頼政】 29a8, 43b3, 43b6,
 44a7, 44b2, 45a3, 45a6, 45a7, 45b4,
 45b5, 46a3
 よりむね 【頼宗】 15b8
 よる 【依・因・寄】 09b6, 11b1, 12b7,
 20b2, 22a8, 25a1, 36b4, 40b1, 40b7,
 41a4, 41b1, 41b8, 43b5, 47b6, [掛詞]
 12a6
 よる 【依・因・寄】
 よる 【夜】 [掛詞] 12a6 →よ
 よろこび 【悦】 40a1
 よろこびまうし 【悦申】 30b5
 よろづ 【万】 33b7
 よろひ 【鎧】 43b8

ら

らい 【雷】 →いかづち・いなづま・な
 るかみ
 らいぎ 【頼義】 27b6
 らうじゆう 【郎従】 11a3, 11a7, 12a1
 らうぜき 【狼藉】 09b2, 11a4, 23b2,
 24a7, 46a8
 らうどう 【郎等】 09a6, 12a2, 41a6,
 43b6
 らうのおんかた 【廊御方】 17a8
 らくちゆう 【洛中】 38b6

らつきよす 【落居】 18a5
 らん 【乱】 16a8
 らんあく 【乱悪】 48a7
 らんにふす 【乱入】 14b1, 24b4, 37a8,
 37b5
 り 【理】 40b7, 41b4, 42a6
 りうん 【理運】 44a4
 りしやうぐん 【李將軍】 21b4
 りせき 【李勤】 21b4
 りつしや 【堅者】 44b8
 りもつ 【利物】 42b3
 りやう 【梁】 07b5
 りやう 【領】 34a8
 りやうあん 【諒闇】 26a6
 りやうか 【両家】 43a8
 りやうきやう 【両京】 23b3
 りやうけい 【両京】 →りやうきやう
 りやうし 【両氏】 17b6
 りやうじ 【両寺】 23b1
 りやうぜん 【靈山】 40a2
 りやうてい 【両帝】 19a6
 りやうでう 【両条】 11a4
 りゆうけん 【隆憲】 →たかのり
 りようらきんしう 【綾羅錦繡】 16a4
 りんかう 【臨幸】 19b2
 りんめい 【綸命】 11a2
 るけい 【流刑】 18a4
 るざい 【流罪】 40a5, 43a2
 るざいす 【流罪】 40b1
 れい 【例】 11a2, 16a3, 20a8, 22b4,
 46b8
 れい 【靈】 →ごれい
 れいぎ 【礼儀】 28b4, 31b1
 れいけいでん 【麗景殿】 21b1

- やまほふし 【山法師】 40b4
 やみ 【暗】 45a7
 やみうち 【闇打】 08b8, 09b4, 09b5
 やむ 【止】 37b3
 やる 【遣】 21a4
 ゆ 【湯】 37a8
 ゆうけん 【雄剣】 11a1
 ゆき 【雪】 28a5
 ゆきつな 【行綱】 35b2
 ゆぎへのじよう 【韌負尉】 36b5
 ゆきむかふ 【行向】 31a7
 ゆく 【行】 28b8, 41b7
 ゆくへ 【行方】 →おんゆくへ
 ゆたか 【豊】 20a1
 ゆづり 【讓】 →おんゆづり
 ゆづる 【讓】 20a4
 ゆぶくろ 【弓袋】 36a2
 ゆみ 【弓】 43b6, 44a1
 ゆみや 【弓矢】 44b2
 ゆむき 【弓向】 38a5
 ゆめ 【夢】 07b3, 30a4, 31a6, 32b6, 41b7, 49b3
 ゆゆし 【由由】 25b7, 31b4, 32b7, 34a8, 42a6
 ゆらふ 【緩】 44b6
 ゆる 【許・放】 08b1, 16a4
 ゆるかせ 【忽緒】 14a5
 ゆるす 【許】 08b6, 36b1
 ゆゑ 【故】 13b6, 14a6, 18b2, 20a3, 25a7, 28a1
 よ 【世・代】 13b7, 14a4, 15a2, 17a3, 17b7, 18a2, 18b1, 18b3, 19b3, 19b8, 20a2, 20a2, 20a5, 20b7, 21a4, 21a5, 22a5, 27a2, 27b8, 28a2, 28b3, 28b3, 31b4, 33b4, 50a3 →みよ
 よ 【夜】 07b3, 08b8, 09b5, 22b3, 23a3, 23b1, 31b5, 32b5, 34b2, 34b2, 37b8, 38a7, 41b6 →よる
 ようい 【用意】 09a4, 11b7
 ようじん 【用心】 25a7
 よく 【避】 14b4
 よくよく 【能能】 29b3
 よこさま 【横様】 19b6
 よこだへさす 【横差】 10a5, 11a4
 よざかん 【世盛】 14a5
 よし 【由】 08b5, 09b4, 11a2, 11a6, 11a8, 11b6, 19a3, 20b1, 24b7, 25a2, 30b5, 32a3, 34a6, 34b3, 40a6, 43a2, 47b5
 よし 【良】 27a8, 32a5
 よしあふ 【良相】 →よしすけ
 よしいへ 【義家】 →ぎか
 よしすけ 【良相】 15b5
 よしすけこう 【良相公】 49a1
 よしつなのおそん 【義綱朝臣】 41a2
 よしとも 【義朝】 13a2, 17b8
 よしなし 【由無】 09b5, 26a5
 よしふさ 【良房】 15b5
 よしもち 【良望】 08a8
 よす 【寄】 38a7
 よそ 【余所】 44a5
 よつ 【四】 17a3
 よなよな 【夜夜】 32b4
 よにげ 【夜逃】 38a8
 よのなか 【世中】 31b7
 よはひ 【齢】 16b6
 よぶ 【呼】 25a8, 35b8
 よみわづらふ 【読煩】 46a3

37b5, 40a2, 41a7, 41a7, 43b8
 もの【物】 10a8, 26a2, 27b4, 27b4,
 35a7, 36a1, 40a7
 ものうし【物憂】 21a7
 ものさわがし【物騒】 23a1
 ものども【者共】 29a7, 29b5, 31a7,
 34a6, 35a1, 36b4
 ものみ【物見】 30b4
 もりく【漏来】 12b4
 もりしげ【守重】 36a4
 もる【漏】 21a5, 22a5
 もれきこゆ【漏聞】 35a6
 もろすけ【師輔】 15b7
 もろたか【師高】 36b8, 37a2, 37a5,
 40a5, 40b2, 43a2, 48b4
 もろつね【師経】 37a6, 37a8, 37b8,
 38a5, 40a6, 43a2, 48b5
 もろひさ【師久】 46b5
 もろみつ【師光】 36b3, 36b5, 36b6
 もん【門】 44a6, 44a7, 44b5
 もんじよ【文書】 49a7
 もんぜん【門前】 17b3
 もんと【門徒】 41a7, 47b7
 もんとくてんわう【文徳天皇】 15b5,
 22b5
 もんむてんわう【文武天皇】 20a6

や

や【屋】 16b2
 や【矢】 41a6, 44a1, 45b2, 46a8, 46b1,
 47a2, 47a8, 47b3
 やう【様】 09a6, 09b4, 10a4, 17a5,
 33b4, 40b8, 44b4 →さま

やういう【養由】 45b4
 やうか【八日】 26b2, 49b7
 やうしう【揚州】 17b3
 やうぜいゐん【陽成院】 49b5
 やうやう【様様】 28b8
 やがて【臈】 12a7, 22b3, 23a3, 23a8,
 24a7, 25a2, 25a5, 33a3, 45b2
 やから【族】 44b7
 やきはらふ【焼払】 25a4, 38a2, 47b5
 やく【焼】 25a4, 25a5, 49a1, 49a4,
 49b3, 49b4, 49b8
 やくそく【約束】 →ごやくそく
 やけしぬ【焼死】 49a8
 やけゆく【焼行】 49a1
 やさし【優】 21a5, 48b2
 やさとこ【優男】 46a5
 やしろ【社】 46b8
 やすし【安】 18a7, 35b6
 やすむ【休】 48b2
 やすより【康頼】 35a2, 35b1
 やちゆう【夜中】 47a7
 やつ【奴】 14b2
 やつほ【矢壺】 45a8
 やなぎはら【柳原】 43a4
 やにはに【矢庭】 41a7
 やはらげをさむ【柔治】 13b1
 やま【山】 38b6
 やま【山】〈固有名詞〉 41a3
 やましなでら【山階寺】 24a2
 やましろのかみ【山城守】 35a8
 やまでら【山寺】 37a7
 やまとげんじ【大和源氏】 41a5
 やまばと【山鳩】 32a7
 やまひ【病】 13b5 →おんやまひ

- むく 【向】 43a8, 43b5
 むくわん 【無官】 08a6
 むげ 【無下】 09b8
 むじやう 【無常】 07b2
 むしよ 【墓所】 →ごむしよ
 むすめ 【娘】 22a8 →おんむすめ
 むつ 【六】 17a4
 むながい 【胸懸・胸当】 30b4
 むね 【旨】 25b2, 43b7
 むねたふ 【宗任】 27b6
 むねと 【宗】 29b8
 むねもり 【宗盛】 14b7, 33a8
 むめたき 【梅・】 〈地名〉 43a5
 むらさきの 【紫野】 28a6
 むる 【無位】 08a6
 め 【目】 09a6, 14b3, 14b6 →おんめ
 めいか 【名歌】 46a5
 めいしよ 【名所】 49a3
 めいわう 【明王】 48a7
 めうおんみん 【妙音院】 32a1
 めうおんみんどの 【妙音院殿】 42b4, 42b6
 めぐらす 【廻】 34b2
 めぐりく 【巡来】 22a4
 めざまし 【目醒】 27b3
 めし 【召】 10b5
 めしいだす 【召出】 11b3, 11b4
 めしおく 【召置】 11a3
 めしぐす 【召具】 13a7, 28a5, 28b3, 29b2, 31b1
 めししんず 【召進】 11b2
 めしつかふ 【召仕】 14a7, 17b6, 27a8, 36a6
 めしやす 【召寄】 29b2, 29b6
 めす 【召】 09b6, 10a6, 11b3, 21b1, 21b1, 34b3, 45a6, 47a7, 47a8
 めだりがほ 【目垂顔】 44a8
 めでたし 【目出】 18a3, 19b7
 もえぎ 【萌黄】 09a8
 もえつく 【燃付】 33a2
 もくだい 【目代】 37a6, 37b3, 37b6, 37b6, 38a1, 38a4, 38a7, 38b1, 40a5, 43a2
 もし 【若】 36b3, 36b4
 もだしがたし 【黙難】 41a1
 もちろん 【勿論】 44a4
 もつたうす 【没倒】 37a4
 もつて 【以】 44b4
 もつて 【以】 〈「ヲ」に続く〉 09b2, 15a4, 15a6, 15b1, 15b2, 18b3, 20b7, 26a3, 37b5, 40b7, 45b1, 47a4, 48b1
 もつてのほか 【以外】 36a7
 もつとも 【尤】 11a5, 45a1, 46a7, 46a7, 48a8, 48a8
 もてあそびもの 【翫物】 17b5
 もてゑふ 【酔】 35a3
 もと 【許】 12a8, 36b3
 もと 【元】 09a7, 11b8, 15b1, 15b3
 もとかぬ 【基兼】 35b1
 もとどり 【髻・本鳥】 29b8, 30b2, 30b2, 30b3
 もとふさ 【基房】 16a1
 もとる 【基】 17b5
 もの 【者・物】 07b4, 07b7, 09a8, 09b2, 10b1, 11b8, 14a5, 14b1, 14b3, 17b7, 18a2, 18a6, 18a7, 24a3, 24b6, 25b7, 25b8, 28b4, 29a3, 30a1, 30b7, 30b8, 31a8, 36b1, 36b3, 36b8, 37b2, 37b4,

み【身】 09a1, 09a2, 09a3, 11a3, 11b2,
 14b6, 16a4, 27b1, 48a3 →おんみ
 みうら【御占】 32b1
 みえわく【見分】 45a8
 みかうし【御格子】 41b8
 みかた【御方】 13a1
 みかど【御門】 19b8, 23b2
 みぎ【右】 15b7, 15b8, 16a2, 33b1
 みぎのふしやう【右府生】 30b3
 みくら【御倉】 36b7
 みこ【御子】 08a5, 08a6, 15b6, 15b7,
 16a1, 16a2
 みこころ【御心】 →おんこころ
 みこし【御輿】 43a8, 43b5, 44a2, 46a6,
 46b1, 47a1
 みこゑ【御声・御音】 32b7 →おと
 みしやうじ【御障子】 21b7
 みす【御簾】 41b8
 みだいばんどころ【御台盤所】 16b1,
 17a7
 みだう【御堂】 08b3
 みだうのくわんぱく【御堂関白】 16a1
 みだる【乱】 07b6
 みだれ【乱】 17b7
 みだれそむ【乱初】 28a2
 みち【道・路】 13b1, 14b4, 44b3
 みちみつ【充滿】 14a8, 43a6
 みつ【三】 16b8
 みづ【水】 24a5, 24a6, 40b4
 みつ【満】 32b5, 42a8, 47a5
 みづうみ【湖】 48a3
 みつか【三日】 49b5
 みづから【自】 19b2
 みと【御戸】 32b6

みな【皆】 07b5, 08a1, 11a2, 14a2,
 16a2, 24b1, 27b1, 28b4, 28b7, 29b2,
 31a7, 36a7, 36b7, 38b6, 43b6
 みなひと【皆人】 10b4
 みなみ【南】 28b1, 43b2
 みなみどの【南殿】 →なんでん
 みなもと【源】 41a2
 みののかみ【美濃守】 41a2
 みふだ【御簡】 11a5
 みみ【耳】 26a5, 28b5
 みや【宮】 26a7
 みやうにち【明日】 →あす
 みやこ【都】 10a1, 38b5
 みやじ【官司】 43a5, 46b1, 47b3
 みやじども【宮仕共】 44b6
 みやてら【宮寺】 32a8
 みやま【深山】 46a2
 みやまぎ【深山木】 46a4
 みゆ【見】 09a6, 12a6, 14b6, 15a2,
 17b6, 18a3, 21b7, 27a3, 27a6, 31b7,
 34a3, 41b7, 43b4, 48a4, 49b3
 みゆき【御幸】 23a6 →ごかう
 みよ【御代】 12b8, 19b8
 みる【見】 09b4, 10a6, 14b3, 16b3,
 22a4, 23a5, 23a6, 31a6, 33b5, 40a3,
 48a6, 48a8
 みみでら【三井寺】 34a8
 みるかん【民間】 07b7
 みるぶきやう【民部卿】 15a4
 むかし【昔】 15a3, 21b7, 22a2, 45b4,
 49a3
 むかふ【向】〈四段〉09a5, 26a1
 むかふ【向・対】〈下二段〉14a1,
 23b6

- まうしあふ 【申合】 22b4, 26a5, 40b2
 まうしいだす 【申出】 24b6, 26a1
 まうしおくる 【申送】 43b7
 まうしかへす 【申返】 18b2
 まうしぶみ 【申文】 41a5
 まうす 【申】 08a2, 09b5, 10a7, 10b4,
 10b8, 11a1, 11a6, 11a7, 11b4, 12a7,
 12b7, 13b4, 14a4, 14a5, 14a8, 16b2,
 16b3, 16b4, 16b8, 17a2, 17a8, 18b3,
 18b4, 19a5, 19a7, 19b8, 20a8, 20b1,
 20b7, 20b8, 21a1, 21a5, 21b2, 22a5,
 23a1, 23a5, 24b3, 26a3, 26a3, 26a5,
 26a7, 26b6, 26b8, 29a1, 29a6, 29a7,
 29a8, 29b3, 30b6, 30b8, 31a4, 32a2,
 32a5, 32b2, 32b3, 33a4, 33a4, 33a5,
 33b1, 33b4, 33b5, 34a5, 34b5, 35a1,
 35a3, 35a4, 35a5, 35a7, 35b3, 37b3,
 38a3, 38b2, 38b4, 38b8, 40b3, 40b8,
 41a1, 41b4, 41b6, 42a2, 42a4, 42a6,
 43a4, 44a3, 44a3, 44a4, 44a8, 44b7,
 45a1, 47a6, 47b6, 48a3, 48a4
 まえん 【魔縁】 48a7
 まかす 【任】 20b3, 37b2, 37b4, 37b7
 まかりいづ 【罷出】 09b3, 09b4, 10a4
 まご 【孫】 08a4, 20a3, 28b6, 29a1,
 35b4, 35b7, 40a2
 まこと 【誠】 29b1
 まさかど 【将門】 07b8, 27b6
 まさつな 【正綱】 35b1
 まさとしのきやう 【雅俊卿】 35b3
 まさもり 【正盛】 08a4, 08b1
 まじはり 【交】 12a4, 16a3, 36b1
 まじはる 【交】 47b5
 まします 【坐・坐坐】 16b5, 16b8,
 18b8, 18b8, 20b8, 22a2, 23a3, 26a7,
 42b4, 43a7, 18b3
 また 【又・亦】 09a6, 12a1, 12a8, 15a2,
 23b6, 32a3, 44b3, 46a1, 48b5, 49b8
 まちうく 【待請】 10a6, 29b7, 30a7
 まちかく 【待懸】 30a3
 まちかし 【間近】 08a1, 09b8
 まつ 【松】 49b2
 まづ 【先】 19a5, 36a2, 40a1
 まつじ 【末寺】 23b8, 23b8, 25a4, 38a3,
 38b2
 まつだい 【末代】 10b7, 16a5
 まつたうす 【全】 09a3, 13b6
 まつたく 【全】 19b3
 まつどの 【松殿】 16a1, 28a8
 まつり 【祭】 →おんまつり
 まつりごと 【政】 07b6, 19b1, 19b7,
 22b6, 27a7, 37a5 →おんまつりごと
 まとふ 【纏】 16a4
 まばら 【疎】 43b4
 まふ 【舞】 09b6, 10b3, 10b5
 まへ 【前】 07b4, 10a6, 35b5, 43a1,
 44a3
 まま 【俣】 27a6, 27b8, 33a7
 まめやか 【忠実】 42a6
 まもる 【守】 11a2
 まらうど 【客人】 38b8, 43a3
 まらうどのやしる 【客人社】 38b8
 まゐらす 【進】 42a8, 46b3
 まゐりあふ 【参合】 28b3, 29a7
 まゐる 【参】 14b3, 17a5, 21b1, 23a5,
 24b5, 25a7, 29a6, 32b5, 32b6, 35a1,
 35a2, 35a4, 41a5, 47b2
 まんどくゑんまん 【万徳円満】 42b1

べつだん 【別段】 20a6
 へん 【辺】 09b2, 28a6, 30a2, 37a7,
 43a5 →ごへん
 へんじ 【返事】 →おんぺんじ
 ほ 【穂】 19a3
 ほいなし 【本意無】 44a5
 ほうあんしねん 【保安四年】 46b6
 ほうい 【布衣】 09b2, 11a3
 ほうえん 【保延】 46b8
 ほうえんしねん 【保延四年】 46b7
 ほうぎよ 【崩御】 19a8, 20a1, 23a2,
 50a1
 ほうげん 【保元】 17b8
 ほうげんぐわんねん 【保元元年】
 12b7
 ほうでん 【宝殿】 →ごほうでん
 ほうろく 【俸禄】 27b1
 ほうみ 【宝位】 20b2
 ほか 【外】 15a1, 17a6, 17b2, 18b1,
 22a7, 29b5, 34a7, 47b1, 49a7
 ほくきやう 【北京】 23b6
 ほくめん 【北面】 27b1, 35b2, 36a3
 ほくもん 【北門】 44b7
 ほこりいさむ 【誇勇】 28b3
 ほこる 【誇】 34a3
 ほし 【星】 38a6
 ほだい 【菩提】 19b4
 ほつこく 【北国】 38b4
 ほつしようじ 【法勝寺】 35a3, 35a8,
 35b3
 ほつせきねん 【法施祈念】 40a4
 ほど 【程】 11b8, 14b1, 22a6, 22b2,
 24a7, 24b3, 32a7, 33a2, 36a7, 36b6,
 37b4, 37b5, 37b7, 38b4, 43a4, 45a2,

46a5
 ほとけ 【仏】 →おんほとけ
 ほどこす 【施】 25b5
 ほどほど 【程程】 27b1
 ほのきく 【仄聞】 09a1
 ほのぐらし 【仄暗】 09a5
 ほふ 【法】 37b7
 ほふいん 【法印】 34b4
 ほふしやうじどの 【法性寺殿】 〈人名〉
 16a2
 ほふぢゆうじどの 【法住寺殿】 〈地名〉
 31b8, 47a7
 ほふみやう 【法名】 13b5
 ほふわう 【法王】 27b5, 34b2, 34b3,
 34b7, 35a1
 ほむ 【誉】 31b4
 ほむら 【炎】 48b8
 ほりかはどの 【堀河殿】 15b8
 ほる 【堀】 35a6
 ほろぶ 【滅・亡・殃】 07b4, 07b7,
 27b3
 ほろぼす 【滅・亡・討】 27b6, 33b8,
 34a6, 34b1
 ほんざん 【本山】 46b4
 ほんてう 【本朝】 07b7, 20a7, 22b4,
 27a1
 ほんてん 【梵天】 46b2
 ほんにん 【凡人】 16a3
 ほんまう 【本望】 33b8
 ほんもん 【本文】 09a3

- 逃げんじどの 【普賢寺殿】 17a4
 ふさぐ 【塞】 27b3
 ふささき 【房前】 15a4
 ふし 【父子】 18a8
 ぶし 【武士】 12a2, 24b3, 41a8, 47a4,
 48b5
 ふしぎ 【不思議】 16a5, 26a1, 32b1,
 42a1
 ふしとも 【父子共】 36a6
 ぶしども 【武士共】 46a8
 ふしなはめ 【伏綱目】 24a4
 ふぜい 【風情】 12b5
 ぶせい 【無勢】 43b5, 44a7
 ふせぐ 【防】 24b4, 41a6, 43b1, 44b2,
 44b6, 47a4
 ふそく 【不足】 34a3
 ふだ 【簡】 →みふだ
 ふたたび 【二度】 19b5
 ふたつ 【二】 16b6, 32a7
 ふたり 【二人】 →ににん
 ふちす 【扶持】 22b7
 ふちはら 【藤原】 15a4, 15a6, 15b1
 ぶつかく 【仏閣】 25a3
 ぶつじ 【仏寺】 37a3
 ふで 【筆】 10b2
 ふところ 【懐】 48a5
 ふなをかやま 【舟岳山】 23a4
 ふほ 【父母】 20b2
 ふむ 【履】 18a8
 ぶも 【父母】 →ふほ
 ぶゆう 【武勇】 →ぶよう
 ふゆつぐ 【冬嗣】 15b6
 ふよ 【不予】 →ごふよ
 ぶよう 【武勇】 09a1
 ぶらくるん 【豊楽院】 49a5, 49b5
 ぶりあぐ 【振上】 41b2
 ぶりすつ 【振捨】 46b3
 ぶりよ 【不慮】 09a2
 ふる 【降】 13b7, 28a5
 ふる 【触】 47b7
 ふる 【振】 40b8, 45a2, 47a2
 ふるまふ 【振舞】 27b8, 31b1, 36a7
 ぶれい 【無礼】 28b7, 29b3
 ぶれまはす 【触回】 14b1
 ぶんじん 【文人】 50a3
 へあがる 【経上】 13a5, 37a1
 へいけ 【平家】 13b8, 14a8, 17b1, 18a1,
 24b5, 24b7, 26a4, 27a2, 27a3, 27b2,
 28a2, 33a6, 33b6, 33b7, 33b8, 34a8,
 43b1
 へいじ 【瓶子】 10a2, 34b7, 34b8, 35a5,
 〔掛詞〕 35a2
 へいじ 【平氏】 〔掛詞〕 35a2
 へいしよく 【秉燭】 47a1
 へいぜいてんわう 【平城天皇】 15a7
 へいせんじ 【平泉寺】 40b6
 へいだいなごん 【平大納言】 14a1,
 27a4, 47b8
 へいち 【平治】 07b8, 16a8, 17b8, 34a4
 へいちぐわんねん 【平治元年】 13a2
 へいはうぐわん 【平判官】 35a2, 35b1
 へいゆ 【平癒】 →ごへいゆ
 へうびやく 【表白】 41b4
 へだつ 【隔】 37a5, 48b8
 へだて 【隔】 →おんへだて
 べち 【別】 10b1, 44b7
 べつ 【別】 →べち
 べつたう 【別当】 13a4, 46b7, 46b8

- ひさんぎ 【非参議】 15a5
びじん 【美人】 18b8
びぜんのかみ 【備前守】 08b2, 09b3
びぜんのくに 【備前国】 12a4
ひそか 【潜・偷】 10a4, 11b1, 12a1,
〔傍書〕 19a1
ひたすら 【一向】 19a3, 21b2
ひたたれ 【直垂】 14a7, 43b8, 47a8
ひたち 【常陸】 08a8
ひだり 【左】 →ひだん
ひだん 【左】 15b7, 15b8, 16a1, 33a8
ひつすい 【必衰】 07b3
ひつばる 【引張】 48a2, 48a8
ひでさと 【秀郷】 27b6
ひと 【人】 07b3, 08a2, 09b7, 10b3,
10b4, 10b6, 10b8, 12a4, 13b2, 13b3,
13b7, 14a1, 14a2, 14a3, 14a5, 15a2,
16a4, 16b2, 16b3, 17a3, 18b2, 18b3,
20a3, 22b8, 25b4, 25b5, 26a3, 27b2,
27b3, 28b7, 31b4, 33b4, 34b4, 35b5,
35b6, 35b7, 35b8, 42a7, 47a6, 49a8,
49b3
ひとことば 【一言】 24a8
ひとたび 【一度】 →いちど
ひとつ 【一】 13a3, 16a7, 17b4, 41b5
ひとびと 【人人】 09b6, 10b5, 11a8,
22b4, 26a5, 28b6, 46a2
ひとふさ 【一房】 41b8
ひとふで 【一筆】 48a5
ひとへに 【偏】 07b4, 13a8, 14b4, 20b8
ひとめ 【人目】 32b3
ひとり 【一人】 →いちにん・いちじん
ひのとのとりのとし 【丁亥歳】 15a7
ひはふ 【非法】 37a3
ひばり 【雲雀】 28a6
ひびき 【響】 07b2
ひびく 【響】 45b2
ひふつと 45b2
ひぶん 【非分】 33a4
ひめぎみ 【姫君】 17a6
ひめむす 【終日】 28a6
ひやうがく 【兵革】 18a4
ひやうし 【拍子】 09b6, 10b5
ひやうぢやう 【兵仗】 11a1, 13a7,
37b7
ひよし 【日吉】 41a4, 42b8
ひらく 【披】 48a6
ひらに 【平】 32a5
ひらむ 【平】 43b6
ひる 【昼】 32b3
ひるがへす 【翻】 19b5, 38a6
ひれい 【非例】 37a3
ひれい 【非礼・非例】 33a3
びろう 【尾籠】 29a8, 31b2
ひろし 【広】 43b4
びん 【鬢】 09a5
ひんがし 【東】 26a7, 43b2, 44b4, 46a7
ひんがしざかもと 【東坂本】 38b4,
38b7
ひんがしのとうみん 【東洞院】 28b1
ひんがしやま 【東山】 34a7
ふ 【経】 13a5
ふかく 【不覚】 37b3, 45a4
ふかし 【深】 10a1
ふきつく 【吹付】 49a5
ふきむすぶ 【吹結】 38a5
ふく 【吹】 13b7, 48b7
ふけう 【不孝】 31b2

- はせむかふ 【馳向】 24b4
 はだし 【裸足・歩行】 32b4
 はだれ 【斑・葉垂】 28a5
 はち 【恥】 09a2, 11b1, 12a1, 29b8, 48b2
 はちぐわつ 【八月】 38b3, 49b8
 はちんにん 【八人】 16a6, 41a7
 はちまんぐう 【八幡宮】 32a6
 はちわうじ 【八王子】 41b6, 43a3
 はちみん 【八院】 38a4
 はつ 【果】 10b8
 はつか 【廿日】 16b6, 27a1, 27a6
 はつかあまり 【廿日余】 45a7
 はつさい 【八歳】 16a7
 ばつし 【末子】 34a1
 はつしやう 【八省】 49a6
 はづす 【外】 24a4
 はつでうのにみどの 【八条二位殿】 27a4
 はて 【果】 49a4
 はと 【鳩】 32a8
 はな 【花】 07b2, 16b3, 16b6, 17b3, 41b8, 46a2, 46a4
 はなちあつ 【放当】 41b5
 はなつ 【放】 41a6, 46a8
 はなづき 【鼻突】 28b2
 はなやか 【華】 30a8
 はは 【母】 →おんはは
 はばかり 【憚】 42b8
 はばかり 【憚】 29a2, 31b7
 ははしろ 【母代】 →おんははしろ
 はひまつどの 【這松殿】 49a3
 はふ 【法】 37b4
 はやし 【早】 11a5
 はやす 【囃】 09b7, 10a2, 10a3, 10b6, 24a6
 はら 【腹】 17a6, 17a7, 22a8, 35b5
 →おんはら
 はらへ 【祓】 →おんはらへ
 はらまき 【腹巻】 09a8, 24a3, 24a4
 はりあひ 【張合】 37b5
 はりまのかみ 【播磨守】 13a1
 はる 【春】 07b3, 22a6
 はるか 【遥】 21a8
 はるごと 【春毎】 16b3
 ばんき 【万機】 27a7
 はんごく 【半国】 17b2
 はんじやうす 【繁昌】 18a2
 ばんじやう 【万乗】 20b2
 はんじん 【凡人】 →ぼんにん
 ひ 【火】 09a5, 33a2, 49b2, 48b7
 ひ 【日】 20b3, 21a6, 24a6, 38a6, 43b8
 ひ 【非】 40b7, 41b4
 ひえいさん 【比叡山】 38b3, 49b2
 ひかふ 【引】 30a3
 ひきあつ 【引当】 09a5
 ひきおとす 【引落】 28b8
 ひきこもる 【引籠】 34b1
 ひきしりぞく 【引退】 38a1, 38b1
 ひきたふす 【引倒】 34b7
 ひきちがふ 【引違】 16a8
 ひきつくろふ 【引刷】 30a5
 ひきもとむ 【引求】 19a1
 ひぐちとみのこうち 【樋口富小路】 48b6
 ひさうす 【秘藏】 37b6
 ひさし 【久】 07b3, 07b7
 ひざまづく 【跪】 44a3

になる 【似】 12b5, 44b3
 にん 【人】〔ルビ〕 26a3 →ひと
 にんあん 【仁安】 26b1
 にんあんさんねん 【仁安三年】 13b4
 にんぴにん 【人非人】 14a2
 にんぺいさんねん 【仁平三年】 12b6
 にんわう 【人皇】 20a7
 ぬえ 【鶴】 45a5, 45b1, 45b1, 45b5
 ぬきいだす 【拔出】 09a5
 ぬぐ 【脱】 43b6, 44a2
 ぬく 【抜】 24a5, 47a2
 ぬし 【主】 →しゆう
 ぬひどの 【縫殿】 43b3, 43b5
 ぬりごめどう 【塗籠藤】 44a1
 ぬる 【塗】 10b6, 11b5
 ねがはくは 【願】 19b1
 ねらふ 【狙】 24a8
 ねんがう 【年号】 20a2, 20a5
 ねんらい 【年来】 11a8, 44b1
 のがる 【遁】 11b6, 48b2
 のがれがたし 【遁難】 11a5
 のこす 【残】 25a3, 38a2, 47b5
 のぞむ 【臨】 18a7, 43b1, 46a5
 のたまはく 【宣】 19b4
 のたまふ 【宣】 14a1, 14a2, 25a8, 25b3,
 25b8, 29a5, 29b4, 29b8, 30b6, 33b6,
 33b8
 のち 【後】 08a8, 16a8, 17b8, 18a4,
 18b6, 19a8, 20a1, 20a4, 21a8, 23b8,
 25b8, 27a7, 29b4, 30b3, 30b6, 36b7,
 38a1, 41b3, 44b2, 50a4
 ののしりさわぐ 【罵騒】 25a1
 のぶ 【延】 31b5
 のぶたかのきやう 【信隆卿】 17a4

のぶふさ 【信房】 35b1
 のぶより 【信頼】 07b8, 13a2
 のぶよりのきやう 【信頼卿】 34a4
 のぼる 【上・登】 12a5, 38a8, 41b4
 のりみち 【教通】 15b8
 のりもの 【乗物】 29a7
 のる 【乗】 13a7

は

は 【菌】 35b6
 はいす 【拝】 38b7, 43b6
 ばうじや 【坊舎】 38a2
 ばうばう 【坊坊】 48b1
 はうべん 【方便】 42b3
 はからひ 【計】 →おんぱからひ
 はかりごと 【謀・計事】 11b8, 14a6,
 34b2
 はく 【佩】 44a1
 はくさん 【白山】 38a3, 38a3, 38a3,
 38b1, 38b2, 38b3
 はくさんめうりごんげん 【白山妙利権
 現】 38b8
 はくせつ 【白雪】 38b5
 はくひよう 【薄氷】 18a8
 はじむ 【始】 13a2, 28b7, 32a6
 はじめ 【始】 09a4, 15a4, 16a7, 22a7,
 22b8, 27a1, 28a3, 30a1, 31a5, 37a7,
 47a5, 49a3, 49a5
 はじめおく 【始置】 36a3
 はじめて 【始】 08a6, 08b7, 49b4
 はしりいづ 【走出】 24a5
 はしりまどふ 【走惑】 47b2
 はせあつまる 【馳集】 24b6

- 25a6, 25b1, 27b4, 28a1, 28a4, 28b1,
 28b2, 28b5, 30a2, 30a6, 31a2, 31b1,
 32a1, 33a7, 33a7, 33b4, 33b7, 34b2,
 36b6, 37b7, 38b6, 42a6, 42a7, 42b6,
 44b1, 47a7, 47a8, 49a6, 49a8, 50a1,
 50a3
 なる 【鳴】 24a5, 38b5
 なるかみ 【雷】 38b5 → いかづち・
 いなづま
 なん 【難】 44b1
 なんぢ 【難治】 44b4
 なんぢ 【汝】 31b3
 なんぢら 【汝等】 29b2
 なんでん 【南殿】 41b7
 なんと 【南都】 24a1
 なんぼく 【南北】 23b3
 なんめん 【南面】 22b6
 なんもの 【何者】 09b2, 28b4
 に 【二】 45b2
 にぎる 【拳】 13b3
 にぐわつ 【二月】 26b7, 49b8, 13b4
 にさい 【二歳】 22b1, 23a1, 26b6
 にさんじふき 【二三十騎】 28a4
 にし 【西】 28b1, 30a7, 43a6, 43b2
 にしき 【錦】 17b4
 にしぎかもと 【西坂本】 24b4, 41a8,
 47b8
 にしさんでう 【西三条】 49a2
 にじふいちにち 【廿一日】 13b4, 29b6,
 30a2
 にじふくにち 【廿九日】 24b2, 37a2
 にじふごにち 【廿五日】 22b2, 31b5
 にじふさん 【廿三】 23a2
 にじふさんにち 【廿三日】 08b8
 にじふしちにち 【廿七日】 23a2, 48b6
 にじふしにち 【廿四日】 26a8
 にじふにさん 【廿二三】 18b7
 にじふににち 【廿二日】 15a7, 48b3
 にじふねん 【廿年】 20a4
 にじふはちにち 【廿八日】 42a5
 にじふよかしよ 【廿余ヶ所】 49a3
 にじふろくにち 【廿六日】 42a5, 49b8
 にせんよにん 【二千余人】 38a4
 にだい 【二代】 20a8
 につき 【日記】 49a7
 につぼん 【日本】 17b1
 にでう 【二条】 43b3
 にでうのみん 【二条院】 16a1, 45a5
 ににん 【二人】 19b7, 24a2, 24a5, 36b5,
 36b6, 41a7
 にねん 【二年】 37a6, 49b6
 にのみや 【二宮】 47b4
 には 【庭・場】 48a2
 にはか 【俄】 22b2, 26a8, 46b4
 にふだう 【入道】 08a1, 29a1, 29a1,
 29a2, 29b4, 31a6, 31b2, 35a8
 にふだうしやうこく 【入道相国】 27a3,
 29a6, 30b6, 33a7
 にふだうす 【入道】 13b5
 にふだうどの 【入道殿】 29b5
 にふぶ 【入部】 37b2
 にふぶす 【入部】 37b2
 にようご 【女御】 17a5
 にようばう 【女房】 12a8, 12a8, 12b3,
 12b5
 にようばうたち 【女房達】 12b2
 にようみん 【女院】 27a4, 27a4
 によてい 【女帝】 20a2

- 42b4, 42b6
なか 【中】 11b5, 18b3, 30a8, 33b2,
43b7, 44a5, 45a2, 45a3, 45b5, 48a6
→おんなか
なかごろ 【中比】 10b3
ながし 【長・永】 19b4, 44b3
ながす 【流】 18a1, 21a4, 48a8, 48b4
なかつかさのじょう 【中務丞】 41a5
なかなか 【中中】 31a3
なかのみかど 【中御門】 30a6
なかのみかどからすまる 【中御門烏丸】
32b4
なかのみかどのとうちゆうなごん 【中
御門藤中納言】 →こなかのみかどの
とうちゆうなごん
なかのみかどひんがしのとうみん 【中
御門東洞院】 28a8, 31a1
なかのみかどほりかは 【中御門堀川】
30a7
なかのみかどみのくまほりかは 【中御
門猪熊堀川】 30a2
なかば 【半】 21a8
なからひ 【仲】 →おんなからひ
なかんづく 【就中】 18a5
なぎなた 【長刀】 24a4
なく 【鳴】 45a6
なくなく 【泣泣】 23a5, 31a1, 46b4
なげき 【歎】 →おんなげき
なごり 【名残】 16b5
なさけなし 【情無】 46a6
なし 【無】 09b6, 10a4, 10b1, 12a3,
14a1, 14a6, 14b3, 15a2, 16a3, 17b5,
17b8, 18a2, 18a7, 20b2, 20b8, 21a2,
21a4, 21a7, 23a1, 23b5, 26a3, 26b6,
26b8, 28a1, 28a2, 28a2, 28b4, 29b5,
30b7, 33b1, 34a6, 34a7, 36a3, 37b2,
38b1, 42a3, 42b1, 42b3
なす 【為・成】 09b1, 17b3, 37a2, 37b1,
40b7, 41b4, 41b5, 47a5, 50a2
なぞらふ 【準】 22b7
なつ 【夏】 22a7, 37a6
なづく 【名付】 13b2
ななつ 【七】 17a5
ななよ 【七夜】 32b5, 32b5
なに 【何】 34a3
なにごと 【何事】 18a3, 18a8, 24b8,
31b4
なにとなし 【何無】 14a4, 21a2, 22a1,
22b3
なにもの 【何者】 →なんもの
なのる 【名乗】 13b6
なびく 【靡】 13b7
なほ 【猶】 08b6, 11b2, 21a2, 25a7,
27b2, 33a1, 47a6
なみ 【浪】 12a6
なみだ 【涙】 48a8 →おんなみだ
なやます 【悩】 45a6
ならのみかど 【奈良御門】 15a3
ならひ 【習】 12a2, 14a4, 27b2, 42b1
ならぶ 【並】 14a1
なりかげ 【業景】 36b3, 36b5, 36b7
なりちかのきやう 【成親卿】 32a5,
33b5
なりのぼる 【成上】 38b5
なりゆく 【成行】 26a4
なる 【成】 08a7, 09b4, 12a4, 13a2,
16b1, 18b8, 19a8, 19b3, 21a6, 21a7,
21a8, 22a7, 22b1, 23a1, 23a2, 25a2,

- とが 【科・過】 11b2, 11b4, 12a2
とがめ 【咎】 →おんとかめ
とき 【時】 08a6, 08b2, 10b5, 12a8,
12b8, 14a3, 17a1, 22b3, 23b3, 28a7,
29b7, 30a8, 30b5, 34b8, 36b6, 38b1,
40b8, 43b1, 46a1, 46a5, 46b6, 46b7
→おんとき
ときただ 【時忠】 48a1
ときただのきやう 【時忠卿】 14a1,
27a4, 48a4, 48b2
ときに 【時】 32a2
ときは 【常磐】 〈人名〉 17a7
ときは 【常葉】 38b6
とぐ 【遂】 19b3, 33b8
とくさ 【木賊】 09a8
とくだいじ 【徳大寺】 33a7, 33b6
とくだいじのだいなごん 【徳大寺大納
言】 32a2, 33b2
とくちやうじゆゑん 【得長寿院・徳長
寿院】 08b3
とくとく 【疾疾】 40a7
ところ 【所・処】 07b7, 20b8, 24a8,
30b7, 33b8, 34a6, 34a7, 37b2, 47a1,
47b6, 48b5
どし 【同士】 27b4
とし 【年・歳】 08b7, 13a3, 13b4, 16a7,
26a6 →おんとし
としごろ 【年来】 →ねんらい
とづ 【閉】 40b4
とどまる 【留】 25a7
とどむ 【止】 32b8
となふ 【唱】 〈人名〉 43b8, 43b8, 44b6
とのもづかさ 【主殿司】 10a6, 11b3
とば 【鳥羽】 30b8
とばのゑん 【鳥羽院】 08b2, 18a4,
22b8, 36a5, 40b5
とびきたる 【飛来】 32a7
とびこゆ 【飛越】 48b8, 48b8
とふ 【問】 23a6
とぶらふ 【訪】 07b4, 19b4
とほし 【遠】 07b4
とほす 【通】 35b6, 44a7
とほる 【通】 14b4, 28b5
とむ 【富】 20a1
とも 【共】 →おんとも
とも 【友】 12b5
ともがら 【輩】 35a7, 35b2, 36a7
ともす 【燭】 49b3
ともに 【共】 11a4
とももり 【知盛】 14b8
ともゑ 【鞆絵】 10b2
とよのあかりのせちゑ 【豊明節会】
08b8
とらふ 【捕】 14b2
とり 【鳥】 45a5
とりいだす 【取出】 48a5
とりこむ 【取籠】 30a8
とりどり 【取取】 08a1, 16a6
とる 【取】 12b2, 16a3, 19b6, 25b6,
28b8, 30b1, 35a5, 35a5, 35b4, 45a4,
45b2
な 【名】 21a4, 45b6
ないげ 【内外】 27a5
ないし 【内侍】 17a6
ないだいいじん 【内大臣】 14b7, 32a1,

- つひえ 【費】 49a8
つひに 【終・遂】 07b4, 12b7, 42a4, 48b3
つば 【坪】 →おつば
つま 【端・棲】 12b1
つみ 【罪】 40b3
つやつや 28b6, 35a7
つゆ 【露】 20b5
つよさ 【強・勁】 42a6
つらぬ 【連】 11a4, 40a4
ていつ 【帝闕】 17b5
ていごりん 【第伍倫・鄭呉倫】 21b3
ていしんこう 【貞信公・貞仁公】 15b7
てう 【条】 11b2, 12a1, 44a4
てう 【朝】 20a6
てうおん 【朝恩】 34a2
てうか 【朝家】 15a3, 17b6, 28a2, 40b1
てうかう 【趙高】 07b5
てうきん 【朝覲】 31b8
てうけん 【朝憲】 17b7
てうをつす 【超越】 33b1
てずさみ 【手遊】 →おんてずさみ
てつたうす 【手向】 24a8
てなが 【手長】 21b5
てならひ 【手習】 →おんてならひ
てら 【寺】 19a8, 23b5
てらす 【照】 38a6
てらでら 【寺寺】 23b3
てる 【照】 24a6
てん 【天】 26a3, 26a4, 43a6
てんか 【天下】 07b6, 16b8, 18b8, 19a4, 22b3, 26a6, 26b1, 32b2, 34b5
てんか^カ 【殿下】 28a7, 28b2, 28b6, 29a2, 29a4, 29a7, 29b3, 29b7, 30a3, 30a3, 30b6, 31a2
てんきごねん 【天喜五年】 49b7
てんぎやう 【天慶】 07b8
てんし 【天子】 20b1
てんじやう 【殿上】 08b1, 09b1, 11a3, 12a4, 16a3, 31b5, 36b1, 46b4
てんじやうびと 【殿上人】 09b1, 10a5, 10b8, 15a1, 27a8, 36a8, 40a7, 47b1
てんしようぐわんねん 【天承元年】 08b4
てんせうだいじん 【天照御神】 16b4
てんそうす 【伝奏】 36a6
てんで 【手手】 49b2
でんぱく 【田畠】 17b2
てんぴやうじんごぐわんねん 【天平神護元年】 15a5
てんぴやうにねん 【天平二年】 15a3
てんま 【天魔】 34a3
てんむてんわう 【天武天皇】 23b7
てんめい 【天命】 13b6
と 【戸】 →みと
とう 【頭】 10b6
とうぐう 【春宮】 26b3, 26b3, 26b5, 26b7
とうざんす 【登山】 47b8
とうさんでう 【東三条】 26b3
どうしん 【同心】 34a4
どうず 【同】 46a7, 48b1
とうたい 【童帝】 22b4
とうだいじ 【東大寺】 23b5
とうのくらんどのたいふ 【藤藏人大夫】 30b2
とうほくゐん 【東北院】 43a5

- ちゆうこく 【住国】 10a1
ちゆうじんこう 【忠仁公・忠臣公】
31a4, 22b7
ちゆうす 【誅】 18a1, 34a4
ちゆうそう 【中宗】 20a5
ちゆうそうくわうてい 【中宗皇帝】
20a4
ちゆうだう 【中堂】 47b5
ちゆうなごん 【中納言】 13a4, 14b7,
15b2, 16b4, 33b1, 34a1
ちゆうびやう 【重病】 42a2
ちゆうもん 【中門】 35b6
ちゆうゑ 【中衛】 15a4, 15a6, 15a8,
15b3
ちようけん 【澄憲】 47a1
ちようしん 【重臣】 40b1
ちようでふす 【重畳】 11a5
ちよく 【勅】 43b1
ちり 【塵】 07b4
ぢりやくしねん 【治暦四年】 49b8
ちる 【散】 16b4, 32b8, 41a7
ぢん 【陣】 24b5, 43b4, 43b5
ちん 【朕】 19b3
ぢんくわい 【塵灰】 49a7
ちんじゆふのしやうぐん 【鎮守府將軍】
08a7
ちんず 【陳】 11a7
ぢんどう 【陣頭】 40b8, 41a5, 44b4,
45a2, 46a7, 46b3, 47a2
ぢんをく 【塵屋】 19b5
ついたうす 【追討】 24b7
ついで 【次】 21a3, 28a1, 37b5
ついな 【追讎】 37a2
ついふくす 【追捕】 14b2
つかひ 【使】 43b7 →おんつかひ
つかふ 【仕】 09a3
つがふ 【都合】 15a2, 30a1, 41a4
つがふ 【番】 45b2
つかまつる 【仕】 11a8, 31a1, 35a2,
35a4, 46a1, 46a5
つき 【月】 12a6, 12b1, 12b4, 21b8,
22a1, 22a4
つぎ 【次】 13a3
つきかけ 【月影】 12b2
つぎに 【次】 11b3, 23b5, 23b7
つきのわどの 【月輪殿】 16a2
つぐ 【継・続】 12b7, 34a5, 40a3
つく 【尽】 28a1
つく 【付】 〈四段〉 11b4, 20a2, 34a3,
38b4
つく 【付】 〈下二段〉 25b5, 27a5, 31b4,
40b6
つくりいだす 【作出・造出】 49b7,
50a1, 50a2
つくる 【作】 30a8, 30b5, 38b1, 50a3,
50a4
つげ 【告】 →おんつげ
つたへうけたまはる 【伝承】 08a2
つたへきく 【伝聞】 11b1
つち 【土】 35a5
つづく 【続】 34a8
つつしみ 【慎】 32b2 →おんつつし
み
つと 24a5, 35a2
つね 【常】 14a4, 18a5, 18b2, 23a6,
24a6, 30a5, 35b6
つはもの 【兵】 11a3
つはものども 【兵共】 30a7

たまはる 【賜】 46a1
たまはる 【賜・給】 08a6, 11a1, 13a7
たまふ 【給】 08a6, 08a7, 08b5, 08b6,
10a6, 12b7, 12b8, 13a6, 13b3, 16a6,
16a7, 16a8, 16b1, 16b2, 16b3, 16b4,
16b6, 16b7, 16b7, 17a5, 17a5, 18b1,
18b5, 18b6, 18b7, 19a6, 19a8, 19b1,
19b2, 19b4, 19b7, 19b8, 20a2, 20a4,
20a6, 20a7, 20a8, 20b1, 20b7, 21a1,
21a7, 21a8, 21b1, 21b2, 22a3, 22a7,
22b1, 22b1, 22b1, 22b2, 22b5, 22b6,
22b7, 23a1, 23a3, 23a7, 23a8, 23b1,
23b2, 24b1, 25a7, 25b3, 25b4, 25b5,
26a8, 26b3, 26b3, 26b5, 26b6, 26b7,
29a3, 29b2, 29b6, 30a5, 30a6, 31a5,
31a6, 31b4, 31b6, 31b7, 32a2, 32a3,
32b3, 33a1, 33a7, 33b3, 34a2, 34a5,
35a1, 38b4, 40b4, 41b1, 41b5, 41b5,
42a2, 42a4, 42a4, 42a5, 42a7, 42a7, 42a8,
42a8, 42b2, 42b5, 42b6, 42b7, 43a6,
43a7, 44a8, 44b1, 44b5, 45b3, 48a4,
48b2
たみ 【民】 20a1
たむらまろ 【田村丸】 15b2
ため 【為】 09a2, 09a2, 11b1, 11b6,
13b5, 14b6, 19b4, 29b6, 31b8, 41a8,
43a3 →おんため
ためし 【例】 21a4
ためとし 【為俊】 36a4
ためふさ 【為房】 40a8
ためよし 【為義】 17b8
たもつ 【持・治】 16b6, 20b2
たん 【旦】 22b6
たんかいこう 【淡海公】 23b5, 31a3

たんじやう 【誕生】 →ごたんじやう
ち 【地】 38b5, 43a7, 49a6
ちかし 【近】 07b7, 38a5, 44a2
ちから 【力】 11b2, 20b4, 38b1, 42b2,
50a4
ちぎやう 【知行】 17b1
ちく 【軸】 10b2
ちぐさどの 【千種殿】 49a3
ぢしよう 【治承】 47a3
ちしようだいし 【智証大師】 23b7
ちじよく 【恥辱】 11b6, 28b8, 29a3,
29b1, 46a6
ちち 【遅遅】 44a5, 47b3
ちち 【父】 20b6, 25a7, 25a8, 34a1,
40a3, 42b1, 42b7
ちまた 【衢】 47a5
ぢもく 【除目】 27a6, 33a5, 37a2
ちやう 【町】 16b2
ちやうぎやう 【張行】 37a3
ちやうくわん 【長寛】 18b7
ぢやうぐわんじふはちねん 【貞観十八
年】 49b4
ちやうじつ 【長七】 43b7
ちやうにん 【停任】 11a6, 18a5
ちやうほん 【張本】 44b8
ちやうり 【長吏】 14b5
ちやくし 【嫡子】 14b7
ちやくそん 【嫡孫】 14b8
ちやくちやく 【嫡嫡】 45a4
ちやくなん 【嫡男】 08a5, 12b7, 33a7
ちゆういんぐぶ 【仲胤供奉】 41b3
ちゆういんほふいん 【仲胤法印】
41b3
ちゆうぐう 【中宮】 47a8

- 10b3, 40a8
 ださいのだいに 【大宰大貳】 13a1
 たじ 【他事】 34a7
 たすく 【助・資】 11b1, 19b1, 20b8
 たすけのす 【助乗】 21a8
 たそがれどき 【黄昏時】 45b8
 ただ 【只】 07b3, 20b8, 23a3, 27b7,
 27b8, 28b7, 34a3, 37b4, 40a1,〔掛詞〕
 12b4
 ただ 【只】
 ただいま 【只今】 10a8, 34b5
 たたうがみ 【畳紙】 48a5
 たたかふ 【戦】 37b8
 ただごと 【只事】 49b1
 ただし 【但】 11a8, 26b4, 32b2, 44a7
 ただす 【糺】 〈地名〉 43a5
 たたずむ 【佇・立栖】 35b6
 ただちかのきやう 【忠親卿】 48b3
 ただのくらんど 【多田藏人】 35b2,
 35b8
 ただもり 【忠盛】 08b2, 08b6, 08b8,
 09a1, 09a6, 09b6, 10a3, 10a7, 11a7,
 11b1, 12a2, 12a4, 12a8, 12b5, 12b6,〔掛
 詞〕 12b4
 ただもりのあそん 【忠盛朝臣】 08a5,
 11a2
 たち 【館】 38a5
 たち 【太刀】 09a8, 44a1
 たちかへる 【立帰】 34b8
 たちどころに 【立所】 13b6
 たちまち 【忽】 08a7, 13b5
 たちまのくに 【但馬国】 08b5
 たつ 【立】 〈四段〉 16b6, 16b7, 19a6,
 20a8, 22b1, 25b7, 26b3, 26b5, 34b6,
 42a1, 46b1, 47a1, 48a1
 たつ 【立】 〈下二段〉 08b3, 16b3, 21b3,
 31b2, 42a2, 43b7
 たづさはる 【携】 11b8
 たつしや 【達者】 45a5
 たづぬ 【尋】 08a3, 14b5, 19a5, 22b4,
 46b5
 たづね 【尋】 →おんたづね
 たつみ 【巽】 48b7
 たてまつる 【奉】 08b4, 18b5, 19b6,
 19b7, 20a4, 20b5, 21a7, 22b7, 23a4,
 23a7, 23b3, 25a8, 28a2, 29a4, 29a5,
 29b7, 30a3, 30a7, 30b7, 31a1, 38b3,
 38b7, 38b8, 40b8, 41b1, 41b2, 43a3,
 43a8, 43b5, 43b6, 44a6, 44a7, 44b2,
 44b2, 44b3, 44b7, 45a2, 45a6, 46a6,
 46a8, 46b7, 46b8, 47a1, 47a3, 47a4,
 48b5, 50a2
 たとひ 【縦】 29a2, 31a6, 37a5
 たとふ 【譬】 10a2
 たなごころ 【掌】 13b3
 たにだに 【谷谷】 48b1
 たのしみ 【楽】 07b6
 たのむ 【馮】 36a1
 たはる 【倒】 34b8
 たび 【旅】 23a6
 たひら 【平】 08a6
 たひらのあつそん 【平朝臣】 08a2
 たふ 【堪】 08b6
 たぶ 【賜】 45b4
 たふす 【倒】 41a3
 たま 【玉】 17b4
 たまたま 【適】 19b4
 たまはりつぐ 【賜次】 45b4

だいじたち 【大士達】 42b2
だいしやう 【大将】 13a7, 15a4, 15a5,
15a6, 15b2, 15b3, 16a5, 32a2, 33a4,
36a1
たいしやうぐん 【大將軍】 43a8
だいじやうだいじん 【大政大臣】 13a6,
13a8, 32a1, 42b5 →さきのだいじや
うだいじん
だいじやうてんわう 【大上天皇】
26b8
だいじやうにふだう 【大政入道】 14a6,
28b6
だいじやうゑ 【大嘗会】 26a6, 26b1
だいしゆ 【大衆】 23b1, 23b3, 24a1,
24a7, 24b3, 24b7, 25a3, 25a5, 25a5,
38a4, 38a8, 38b7, 41a8, 41b1, 41b7,
42b8, 43b1, 43b4, 43b7, 44a2, 44a8,
45a1, 46b2, 46b4, 47a2, 47a6, 47b2,
47b7, 48a5, 48a6, 48a8
だいしゆども 【大衆共】 47b8
だいじよう 【大掾】 08a8
たいしよくわん 【大織冠・大職冠】
31a3
だいじん 【大臣】 16a5, 40b3, 47b1
たいす 【帯】 11a1, 11b6, 11b7, 37b8
たいそう 【太宗】 19a6, 19a7, 19a7,
19b3, 19b4
たいだいしゆご 【大内守護】 43b2
だいでうにねん 【大同二年】 15a7
たいない 【胎内】 40a2
だいなごん 【大納言】 13a5, 15b5,
29a5, 31b3, 33a1, 33a4, 33a8, 33b5,
34a2, 34b8, 35b5, 42b5
だいはちわうじごんげん 【大八王子権

現】 41b5
だいばんどころ 【台盤所】 →みだいは
んどころ
だいはんにや 【大般若】 32a6, 41b2,
41b3
だいぼさつ 【大菩薩】 32a8
だいら 【内裏】 19b7, 24b5, 49a4
たう 【唐】 07b5, 19a7
だう 【堂】 →みだう
たうごく 【当国】 38a1, 41a3
たうざ 【当座】 11b6, 46a1
たうざん 【当山】 40b6
たうじ 【当時】 24b8, 26a4
だうし 【導師】 41b3
たうしやう 【堂上】 17b3
たうふう 【道風】 21b6
たうもくだい 【当目代】 37b3
たかくらのみん 【高倉院】 17a1
たかのり 【高範】 30b2
たかのり 【隆憲】 23a5
たがひ 【互】 17b7, 23b2
たかひも 【高紐】 44a2
たかふさのきやう 【隆房卿】 17a3
たかみのわう 【高見王】 08a5
たかもちのわう 【高望王】 08a6
たからか 【高】 41b5
たき 【滝】 24a6
たぐひ 【類】 49b1
たけさ 【猛】 42a6
たけし 【猛・武・健】 07b4, 08a1,
35b7
たけひら 【武衡】 27b6
たけもと 【武元】 30b3
ださいのごんのそつ 【大宰権帥】

せんれい 【先例】 23a1, 24a7, 26b6,
37b2, 46b5
 そう 【僧】 32a6, 33a1, 35b7
 そうじて 【惣】 47b5
 そうじやう 【奏状】 40a5
 そうす 【奏】 50a3
 そうばう 【僧坊】 25a3
 そうほうぐわん 【宗判官】 35b1
 そうもん 【奏聞】 41a8, 43a3
 そうもんす 【奏聞】 32b1, 40a6
 そくけつ 【即闕】 13b2
 そくたい 【束帯】 09a4, 31a2
 そくてんくわうごう 【則天皇后】 19a6
 そくてんだいじやうくわうてい 【則天
大上皇帝】 20a3
 ぞくと 【賊徒】 13a2
 そくゐ 【即位】 →ごそくゐ
 そしやう 【訴訟】 11b7, 40a8, 40b1,
40b8, 41a1, 44a4, 45a2, 47a3
 そしりかたぶく 【謗傾】 14a4
 そで 【袖】 34b6, 38a6, 40a3 →おん
そで
 そねむ 【猜】 08b7
 その 【其】 08a3, 08a6, 08a7, 09b5,
10a2, 11a3, 11b1, 11b2, 11b2, 12a3,
12b7, 13b2, 13b2, 13b6, 14a6, 14b1,
14b2, 15a1, 16a3, 16b2, 17a6, 17b2,
18b4, 19b8, 20a4, 21a2, 22a5, 22b3,
22b3, 23a3, 23b8, 24b8, 26a6, 26b2,
27b3, 27b3, 27b4, 28a7, 29a5, 29b4,
30a1, 30b3, 30b6, 31b5, 32a1, 32a3,
33a5, 34a1, 34a5, 34a7, 34b2, 37b4,
37b7, 38a1, 38a7, 41b6, 41b7, 42b7,
43b7, 43b8, 44b5, 45a4, 46a4, 46a8,

47b1, 48a1, 48a3, 49a7, 49a8, 50a4
 そのうへ 【其上・当初】 10a3, 16a6
 そのかみ 【其上・当初】 22a1
 そばむ 【側】 14b6
 そぶ 【祖父】 29a1, 31b2, 35b5
 そむ 【染】 19a1
 そむく 【背】 24a7, 25b5, 44b3
 それ 【其・夫】 11a1, 16a6, 25b3, 35a4,
42a1
 そろふ 【揃】 14a6
 そんな 【孫】 →まご
 せんがう 【尊号】 26b8
 ぞんず 【存】 44a6
 ぞんぢす 【存知】 11b7, 31b1
 ぞんめい 【存命】 13b5

た

た 【他】 40a8
 だい 【大】 45a8
 だい 【題】 46a2
 だいいち 【第一】 18b8, 32a8
 だいおんじやう 【大音声】 45a1
 だいげき 【大外記】 46b5
 たいけんもん 【待賢門】 30a6
 だいが 【第五】 08a3
 だいがうだう 【大講堂】 48a2
 たいこうばう 【太公望】 21b4
 だいくく 【大国】 34a2
 だいくくでん 【大極殿】 27a1, 49b3
 たいさんす 【退散】 24b2
 たいし 【大子】 22b1
 だいに 【大事】 34b5
 たいしう 【大周】 20a3

- すます【澄】 09a6
すまひ【栖居】 10a1 →おんすまひ
すみとも【純友】 07b8
すみやか【速】 37b2
すむ【住】 16b3
すゑ【末】 18a2, 28a1, 50a3 →おんすゑ
すゑずゑ【末末】 17b8
すゑなか【季仲】 40b1
すゑなかのきやう【季仲卿】 10b3
すゑのり【季範】 36a6
すゑふさ【季房】 09a7
すゑより【季頼】 36a6
せい【勢】 30a1, 43b4
せいけ【勢家】 37a3
せいし【制止】 48a7
せいしばう【勢至房】 24a2, 24a4
せいしゆ【聖主】 14a3, 33a5
せいすいじ【清水寺】 25a3, 25a5
せいばい【成敗】 →ごせいばい
せいりやうでん【清涼殿】 21b7
せいわう【成王】 22b6
せいわたんわう【清和天皇】 22b4, 49b4
せうしん【小臣】 40b3
ぜうず【詔】 19a1
せうせう【少少】 18a1
せうぜんこう【照宣公】 31a4
せうと【兄】 →おんせうと
せうなごんにふだう【少納言入道】 23a4 →こせうなごんにふだう
せうぼく【昭穆】〔傍書〕 26b4
ぜうめい【詔命】 20b7
せきさんのやしろ【赤山社】 46b6
せけん【世間】 18a5
せそん【世尊】 42b2
せちゑ【節会】 11a4
せつしやう【摂政】 14a3, 22b7, 31a4, 33a6
せつしやうどの【摂政殿】 17a1, 31b6
せつつ【摂津】 44b8
せつろく【摂録】 16a2
せむ【攻】 27b7
せめのほる【責登】 38a3, 38b3
ぜん【善】 25b5
せんぎ【先規】 11a2, 20a6
せんきう【前駟】〔ルビ〕 29b7 →せんぐ
せんぎす【僉議】 43a1, 47b6
せんぐ【前駟】 29b7, 30a8, 30b2
せんくわう【先皇】 07b5
せんげす【宣下】 20b3, 40b7
ぜんご【前後】 30a8
せんじ【宣旨】 17a2, 19a4, 22b2, 26a8, 26b2, 44b3
せんじゆまる【千手丸】 36a4
せんじよう【先蹤】 19a5
ぜんぜい【善逝】 48a7
せんせき【仙籍】 08b2
せんせき【先蹤】 →せんじよう
せんぞ【先祖】 08a3
せんそ【踐祚】 26b7
せんちん【先陣】 46a7
せんてい【先帝】 18b5, 19b3, 20b5, 22a2
せんど【先途・選度】 42b7
せんとう【仙洞】 12a8, 17b6
ぜんもん【禪門】 14a5

- じんじや 【神社】 37a3
 じんしん 【人臣】 08a7
 しんせい 【信西】 36b3, 36b6
 しんだいなごん 【新大納言】 32a4,
 32b3, 33b5, 34b5, 35b8
 しんてい 【新帝】 27a1
 しんどく 【真読】 32a6, 41b2
 しんとく 【神徳】 16b5
 じんんにん 【神人】 38a4, 40a3, 43a5,
 44b6, 46b1, 47a2, 47b3
 しんのさぶらうだいふ 【進三郎大夫】
 09a7
 しんべいはうぐわん 【新平判官】
 35b1
 しんべう 【神妙】 11b8, 30b6
 じんむてんわう 【神武天皇】 20a7
 しんめい 【神明】 25b6
 しんよ 【神輿】 38b2, 38b3, 38b7, 38b7,
 40b8, 41b1, 43a3, 43a6, 43b6, 44a6,
 44b3, 44b7, 45a2, 46a8, 46b3, 46b6,
 46b7, 47a2, 47a4, 47b3, 48b5
 しんりふのしやう 【新立庄】 41a3
 しんりようぐわんねん 【神竜元年】
 20a5
 しんわう 【親王】 08a5, 22b2, 26a8,
 26b2
 しんろん 【新院】 26b8
 しんそん 【深淵】 18a7
 す 【為】 08b8, 09b4, 10a4, 15a5, 15a6,
 15a8, 15a8, 15b1, 15b3, 18b2, 19b7,
 20b7, 21a5, 22a5, 24b4, 28b3, 30a1,
 33b6, 33b8, 36a8, 37b1, 37b5, 37b5,
 37b5, 43b5, 44a8, 45a7, 45b1, 46a8,
 48a2
 す 【簾】 →みす
 ずいじん 【隨身】 13a7, 30b2
 ずいじんども 【隨身共】 29b8, 30a8
 すう 【据・居】 08b4
 すがた 【姿・体】 45a8
 すがむ 【眇】 10a3
 すがめ 【眇】 09b7
 すぎ 【杉】 33a2
 すぐ 【過】 14b4, 17b6, 27b7, 45b8
 すく 【好】 12b5
 すくなし 【少】 43b4
 すぐる 【勝】 24a3, 40a2
 すぐろく 【双六】 40b4
 すけもり 【資盛】 28a4, 28b8, 29b8,
 31a8, 31b3
 すけもりあそん 【資盛朝臣】 28b2,
 28b7
 すけゆき 【資行】 35b2
 すこし 【少】 29b1
 すこぶる 【頗】 28b8
 すすぐ 【濯】 12a1, 29b8
 すずのつな 【鈴綱】 09b2
 すすみいづ 【進出】 45a1
 すすむ 【勸】 20b6, 21b2
 すせんになん 【数千人】 38a1
 すだれ 【簾】 30b4
 すでに 【既・已】 11a5, 17b2, 19b4,
 20b3, 20b7, 21a5, 23a2, 24b3, 34a4,
 34b4, 34b8, 38b3, 43a4, 43b5, 47a3,
 48a3
 すなはち 【即】 13b2, 41b6
 すはい 【数輩】 33b1
 すひやくになん 【数百人】 49a8
 すべて 【総】 31b3

じゆそす 【呪詛】 41b2
 じゆだい 【入内】 →ごじゆだい
 しゆつぎよ 【出御】 28b2
 しゆつけ 【出家】 13b5, 27a7, 36b7
 →ごしゆつけ
 しゆつけす 【出家】 36b6
 しゆつしや 【出車】 21a6
 しゆつにふす 【出入】 11a1, 13a8,
 14b5
 しゆでんつかさ 【主殿司】〔ルビ〕
 11b3 →とのもづかさ
 しゆと 【衆徒】 40a3, 44a3, 46b1, 47b4,
 47b6, 48a4, 48a7
 じゆらく 【入洛】 46b6, 46b7
 じゆりやう 【受領】 08b1, 15a2, 27b7
 じゆん 【巡】 32a3
 しゆんくわん 【俊寛】 35a3, 35b3,
 35b7
 しゆんくわんそうづ 【俊寛僧都】 34a7,
 34b1, 35a8
 じゆんさんごう 【准三后】 17a2
 しようし 【勝事】 19a4
 しようじやう 【丞相】 13a5
 しようす 【称】 20a4
 しようせき 【蹤跡】 37a5
 しようでん 【昇殿】 08b6
 しようでんす 【昇殿】 08b7, 12a4
 しようどくてんわう 【称徳天皇】 15a5
 しょうぶ 【勝負】 38a7
 しょうへい 【承平】 07b8
 しようぎやう 【所行】 48a7
 しようきやう 【諸卿】 20a8
 しようぎやう 【諸行】 07b2
 しようかう 【蜀江】 17b4

しようこく 【諸国】 08b1, 15a1
 しようし 【諸司】 15a2, 41a7, 49a6
 しようじゆう 【所従】 34a2
 しようす 【処】 40a5, 43a2
 じよす 【叙】 13a3
 しようせん 【所詮】 09a3
 しようだう 【諸堂】 47b5
 しようにん 【諸人】 09a6
 しようまう 【所望】 32a4, 36a2
 しようる 【所為】 34a3
 じよる 【叙位】 27a6, 33a5
 しようゑのすけ 【諸衛佐】 12a3
 しらえ 【白柄】 24a3
 しらかはどの 【白河殿】 17a2
 しらかはのみん 【白河院】 36a3, 40b5
 しらだいしゆ 【白大衆】 43a5
 しらは 【白羽】 44a1
 しりがい 【鞆】 30b4
 しる 【知】 07b7, 11b1, 12b2, 14b3,
 17b2, 22a4, 28b7, 30b7, 40a1, 49b1
 しろすやう 【白薄様】 10b1
 しろし 【白】 21b1
 しろしめす 【知召・知食】 27a2, 30a4
 しろたへ 【白妙】 38b6
 しろぬの 【白布】 36a2
 しゐのせうしやう 【四位少将】 15a1
 しん 【秦】 07b4
 しん 【臣】 13a8, 16a2, 27a5
 しんか 【臣下】 32b2
 じんぎくわん 【神祇官】 32b1
 しんきん 【宸襟・震襟】 45a6
 しんこうぐわんねん 【神功元年】 20a2
 しんざんみのちゆうじやう 【新三位中
 将】 28a3

- じふぜん 【十善・十膳】 20b2
 じふぜんじ 【十禪師】 43a3, 46b1
 じふちくきやう 【十地究竟】 42b2
 じふにぐわつ 【十二月】 13a2, 37a1
 じふにさん 【十二三】 31a8
 じふににち 【十二日】 38b3
 じふにん 【十人】 30b3
 じふろくかじよ 【十六ヶ所】 49a4
 じふろくにち 【十六日】 28a3
 じふろくにん 【十六人】 15a1
 じぼく 【耳目】 18b3
 じやう 【庄】 27b2, 36a1
 じやう 【姓】 08a6
 じやうかい 【浄海】 13b5
 じやうかうら 【上綱等】 40a5, 47b7
 じやうくわう 【上皇】 12a5, 12b8, 18a8, 20b1
 じやうくわく 【城郭】 34a8
 じやうぐわつ 【正月】 12b6, 31b7, 49b5
 じやうげ 【上下】 18a7, 24b2, 25a1, 27a8, 47b2
 じやうけい 【上卿】 48a1, 48a2, 48b3
 じやうけんほふいん 【静憲法印】 34b3, 35a6
 じやうこ 【上古】 10b6, 36a3
 じやうざんみ 【正三位】 15b1
 じやうじ 【障子】 21b3, 21b5, 21b5, 21b6 →みしやうじ
 じやうじ 【生死】 42b1
 じやうしや 【盛者】 07b3
 じやうぜん 【生前】 40a1
 じやうぞく 【装束】 30b1
 じやうとう 【正統】 45a4
 じやうにみ 【正二位】 13a4, 34a1
 じやうふ 【成否】 40a1
 じやうほくめん 【上北面】 36a8, 36b1
 じやうみやう 【姓名】 14b5
 じやうむくわうてい 【聖武皇帝】 23b4
 じやうらふ 【上臈】 33b1
 じやうらふにようぼう 【上臈女房】 17a8
 じやうゑん 【庄園】 17b2, 37a4
 じやくどうづくり 【赤銅作】 44a1
 じやくもん 【釈門】 19b5
 じやし 【社司】 41a4, 41a7
 じやら 【沙羅】 07b2
 じやりん 【車輪】 48b7
 しゆ 【衆】 24a2
 じゆいちゐ 【従一位】 13a6
 しゆう 【主】 09b3, 12a1
 じゆうほく 【従僕】 →せうほく 【昭穆】
 じゆうまんす 【充滿】 17b3
 しゆえん 【酒宴・酒晏】 →ごしゆえん
 しゆぎやう 【執行】 35a3, 35a8, 35b3
 じゆぎよ 【入御】 28b1, 30a6
 しゆくしよ 【宿所】 32b4, 32b5
 しゆくびやう 【宿病】 13b6
 じゆさんみ 【従三位】 15a6
 しゆじやう 【主上】 08b6, 11a6, 12b8, 18a8, 18b2, 19a1, 20b1, 22a7, 23a2, 26b4, 26b6, 27a5, 29b6, 30a4, 31b4, 31b8, 45b3, 47a6
 しゆしやくもん 【朱雀門】 49a5
 しゆじやくみん 【朱雀院】 15b6
 じゆぜん 【受禪】 22b3

ししのたに 【鹿谷】 34a7
 しじふ 【四十】 42a8
 ししや 【使者】 32a8, 43b7
 ししんでん 【紫宸殿・紫宸殿】 10a5, 21b2
 じす 【辞】 32a2, 33b5
 じそう 【寺僧】 37b4
 じそうども 【寺僧共】 37a7, 37a8, 37b1, 37b7
 しそく 【子息】 23a5, 34a2 →ごしそく
 しそん 【子孫】 12a3, 16a4
 した 【下】 09a4, 09a8, 46b2
 しだい 【次第】 11b2, 29a4, 29a8, 30b2
 したがひつく 【随付】 13b7
 したがふ 【随】 07b6, 17b7, 19b2, 20b7, 27b1, 36a2, 42b1
 したくす 【支度】 34b1
 したし 【親】 17a8
 しちかにち 【七ヶ日】 16b4
 しちくわい 【七廻】 21b6
 しちぐわつ 【七月】 12b8, 23a2, 27a6, 38a4, 46b6
 しちさい 【七歳】 26b5
 しちじふよだい 【七十余代】 20a7
 しちしや 【七社】 40a3, 41b1
 しちねん 【七年】 20a5
 しちらす 【為散】 30b5
 しづか 【静】 18a5
 じつげつ 【日月】 43a7
 しつけん 【執権】 27a5
 しつせ 【七世】 40a2
 しつせい 【執政】 13a8
 しつちんまんぼう 【七珍万宝】 17b4,

49a7
 しつていのきやう 【実定卿】 32a2, 33b2
 しつでうのしゆりのだいぶ 【七条修理大夫】 17a4
 じつぶ 【実否】 11b4
 しづまる 【鎮・静】 48a4
 しづむ 【静】 25a1
 しづむ 【沈】 〈四段〉 20b4, 21a4
 しづむ 【沈】 〈下二段〉 48a3
 しどけなし 09a4
 しなん 【四男】 14b8
 じなん 【次男】 14b7, 28a3, 33b7
 しぬ 【死】 32a8, 41a7
 しのぶ 【忍】 19a2
 しば 【司馬・思摩】 21b4
 しはう 【四方】 24b2, 24b5, 41a7
 しばし 【暫】 42a4
 しばしば 【屢】 45a6
 しばらく 【暫】 30a5, 33b4, 44b6, 48a4
 しはんす 【師範】 13a8
 じひ 【慈悲】 42b2
 じふいちぐわつ 【十一月】 08b7, 26a8, 31b6
 じふいつさい 【十一歳】 26b5
 じふくにち 【十九日】 26b7
 じふくねん 【十九年】 49b5
 じふぐわつ 【十月】 26b2, 28a3, 49b7
 じふごにち 【十五日】 12b6, 50a2
 じふさん 【十三】 28a4
 じふさんにち 【十三日】 08b4, 31b8, 42b8, 48b5
 じふしご 【十四五】 14a6
 じふしにち 【十四日】 31b6, 47a6

- さんじふはち 【三十八】 42a5
 さんじふよかこく 【三十余ヶ国】
 17b1
 さんじふよにち 【三十余日】 23a3
 さんじふよにん 【三十余人】 15a1,
 41a4
 さんじふろく 【三十六】 08b7
 さんじや 【三社】 43a3
 さんじやう 【山上】 25a5, 38b5
 さんぜん 【三千】 40a3, 47b6, 48b1
 さんぜんよき 【三千余騎】 43b2
 さんだい 【参内】 09a3, 29b7 →ごさ
 んだい
 さんたふ 【三塔】 43a1, 44b8, 48a2,
 48b1
 さんちやう 【三町】 48b8
 さんでうのゐん 【三条院】 26b5
 さんなん 【三男】 14b8, 32a4
 さんねん 【三年】 13a1, 31b7
 さんびやくにん 【三百人】 14a6, 14b1
 さんびやくよき 【三百余騎】 30a2,
 43b3
 さんぼう 【三宝】 25b6
 さんみのちゆうじやう 【三位中将】
 14b8
 さんもん 【山門】 24a1, 24a7, 24b3,
 24b7, 38b2, 38b2, 38b7, 38b8, 40a5,
 40a8, 40b1, 40b6, 41a1, 42b8, 44a4,
 44a8, 47a2, 47b7, 48a1
 さんらくす 【参洛】 47a6
 さんりん 【山林】 47b5
 さんわう 【山王】 42a1, 42b3, 44b1,
 49b1
 し 【詩】 50a3
 しいだす 【為出】 23b1
 しうい 【朱异】 07b5
 しうか 【祝歌】 46a3
 しうこう 【周公】 22b5
 しうわう 【周王】 20a3
 しおほす 【為果】 36a1
 しかい 【四海】 13b1
 しかも 【而】 44a7
 しかり 【然】 11b4, 20b1, 26a4, 27b8,
 40a7
 しかるに 【然】 34a5
 しかるを 【然】 08b2, 23b8
 しきぶのたいふ 【式部大輔】 35b1
 しきみ 【楯】 41b8
 しきり 【類・繕】 19a1
 しく 【如】 35a5
 しぐわつ 【四月】 15a7, 42b8, 49b6,
 50a2
 じくわのぎよう 【二化御宇】 19b8
 じくわん 【寺官】 41a4
 しげし 【纂】 32b3
 しげのりのきやう 【重範卿】 16a7
 しげひら 【重衡】 14b8
 しげもり 【重盛】 14b7, 25a7, 25b7,
 29a6, 29b3, 31a6, 31a8, 43b2
 しげもりのきやう 【重盛卿】 25a6,
 25b3
 しこう 【祇候】 11a7
 じごんいご 【自今以後】 29b2
 しさい 【子細】 13b4, 16b8, 20b8, 40b2,
 41a8, 44b7, 47b7
 しざい 【死罪】 18a4
 しざい 【資財】 14b2
 じじこくこく 【時時刻刻】 40a4

さこんゑのたいしやう 【左近衛大将】

15b1

ささぐ 【捧】 38b2, 40a5, 41a4, 43a3

ささやく 【囁・私語】 27b5

さしいだす 【指出】 18a2

さしつどふ 【集】 27b5

さして 【然】 35b4

さしむく 【差向】 41b1

ざす 【座主】 46b6

さす 【指】 41b7, 48b8

さす 【挿・差】 09a5

させうべん 【左少弁】 46b5

さた 【沙汰】 12a3, 40a1

さだいしやう 【左大将】 14b7, 15b5,

32a1, 42b5

さだたふ 【貞任】 27b6

さだふさのきやう 【定房卿】 42b6

さだむ 【定】 38a7, 45a8

さだめ 【定】 31b5 →おんさだめ

さだもり 【貞盛】 27b5

さつきやみ 【五月闇】 45b6

さと 〈副詞〉 34b6

ざつぱう 【雑袍】 16a4

さて 【然】 10a7, 31b6, 35a4

さても 【然】 25b1, 26a1

さとり 【悟】 07b6

さながら 【然】 21b5, 49a7

さぬきのかみ 【讃岐守】 08a4

さねより 【実頼】 15b7

さひやうゑのじよう 【左兵衛尉】 09a7

ざふぐ 【雑具】 14b2

ざふし 【雑仕】 17a7

ざふにんども 【雑人共】 37b1

さぶらひども 【侍共】 28b3, 29b2,

29b5

さほふ 【作法】 23b3

さま 【様】 14a8, 22b3, 33b7 →やう

さまざま 【様様】 10b2, 32a5, 34a5,
42a2

さまで 【然迄】 23a7

さも 【然】 40a6

さや 【鞆】 24a4

さやまき 【鞆巻】 09a4, 11b5

さよ 【狭夜】 21a8

さり 【然有】 25b6, 34a6

さる 【去】 23a3, 26b7

さる 【然有】 22a6, 25a1

さるがく 【猿楽】 35a1

されども 【然共】 15b3, 19a3, 27b1,
36a6, 45a8

されば 13b2, 14b3, 33b8, 40b2, 44a6

さわぎ 【騒】 32b2

さわぐ 【騒】 31a5

さゑもんにふだう 【左衛門入道】 26a2,
35a4

さゑものじよう 【左衛門尉】 36b5

さんかいじ 【山階寺】 →やましなでら

さんぎ 【参議】 15a4, 24b8

さんぐわつ 【三月】 08b4, 27a1, 42b4

さんこう 【参候】 11b1, 12a1

さんさい 【三歳】 22b8, 26b4

さんごう 【山庄】 34b1

さんざん 【散散】 28b5, 30b1, 30b4,
37a4, 37b1

さんしかど 【三四ヶ度】 15b4

さんしちにち 【三七日】 16b5

さんじふさんげん 【三十三間】 08b3

さんじふさんねん 【三十三年】 20a1

48b4
 こんにち 【今日】 →けふ
 ごんのだいそうづ 【権大僧都】 46b8
 こんぼんちゆうだう 【根本中堂】
 41b1
 こんや 【今夜】 09b3
 こん糸 【近衛】 15a6, 15a6, 15a7, 15b2
 こん糸かはら 【近衛河原】 18b6, 23a8
 こん糸のみん 【近衛院】 18b4, 22b8,
 46a1

さ

ざ 【座】 11a4
 さ 【然】 45a1
 さい 【賽】 40b4
 さいあい 【最愛】 29a1
 さいがい 【災害】 47a5
 さいかく 【才覚】 33b3
 さいきよ 【裁許】 →ごさいきよ
 ざいくわ 【罪科】 11a5, 12a3
 さいくわう 【西光】 26a3, 35a4, 36b7,
 36b8
 さいけい 【西景】 36b7
 さいこんだう 【西金堂】 24a2
 さいしやう 【宰相】 13a4
 さいだん 【裁断】 →ごさいだん
 ざいちやう 【在庁】 38a1
 さいつかひ 【先使】 30b7
 さいはひ 【幸】 16a6
 ざいゐ 【在位】 20a4, 20a5 →ござい
 ゐ
 さう 【左右】 11b4, 13a5, 15b3, 16a5
 さうさう 【草創】 23b7

さうじゆ 【双樹】 07b2
 ざうしんす 【造進】 08b3
 さうそう 【葬送】 →ごさうそう
 さうでん 【相伝】 09b3, 11a2
 さうどうす 【騒動】 38a4, 47b4
 さうなし 【左右無】 36a5
 さうもく 【草木】 24b1
 さうらふ 【候】 09b1, 09b2, 09b4, 09b4,
 10a7, 20b8, 21a1, 25b7, 26a1, 26a4,
 26a4, 26a5, 28b5, 29a7, 29a8, 29b1,
 29b1, 34b3, 34b4, 34b4, 34b5, 34b7,
 34b8, 35a3, 35a3, 36a4, 36b8, 41a1,
 44a3, 44a4, 44a5, 44a6, 44a7, 44a7, 44a8,
 44b1, 44b2, 44b3, 44b4, 44b5, 44b5,
 48a5
 さかさかし 【賢】 30b8, 36b4
 さかのうへ 【坂上】 15b2
 さかり 【盛】 16b3
 さがりまつ 【下松】 43a4
 さき 【先】 18b2
 さきざき 【先先】 37b3
 さきだつ 【先立】 〈四段〉 42a8
 さきだつ 【先立】 〈下二段〉 42b1
 さきのきさいのみや 【前后宮】 18b6
 さきのだいじやうだいじん 【前大政大
 臣】 08a1
 さく 【咲】 16b4
 さぐ 【卒・率】 14b2
 さくら 【桜】 16b2, 16b3, 46a4
 さくらばな 【桜花】 32b8
 さくらまち 【桜町】 16b3
 さくらまちのちゆうなごん 【桜町中納
 言】 16a7, 16b1
 さこんふ 【左近府】 15a8

【故中御門藤中納言】 32a4
ごにち 【後日】 11b7, 44b1
ごにでうのくわんぱくどの 【後二条関
白殿】 41a5
こには 【小庭】 09b1, 11a3, 11a7
この 【此】 09a1, 09a5, 09b7, 10a7,
10b4, 12a7, 12b2, 12b3, 12b5, 14a2,
14a5, 16b1, 16b3, 19a4, 20a3, 23a7,
24b2, 25a2, 25b3, 27a2, 27a6, 29a4,
30a3, 30b5, 31b3, 33a4, 34a6, 34b3,
35b3, 36a7, 37b2, 40a1, 44a6, 45a3,
46a6
このかた 【以来・以降】 08a7, 31a4,
36a4, 47a3
このたび 【今度】 23a7 →こんど
こひし 【恋】 22a3
こふ 【国府】 37a7, 37b8
ごふよ 【御不予】 22a7
ごへいゆ 【御平癒・御平癒】 42a3,
42a4
ごへん 【御辺】 36a1
ごほうでん 【御宝殿】 32b6, 33a2,
33a3
こほり 【氷】 09a6
こまつどの 【小松殿】 24b7, 28a3,
29a5, 29b4, 31a5, 33a7, 34a5, 42b5,
44b5, 48b6
こまつのないだいじん 【小松内大臣】
43b1, 47a8
こむ 【籠】 32a6, 33a1
ごむしよ 【御墓所】 23b2
こもる 【籠】 19a8
ごやくそく 【御約束】 16a7
こゆ 【越】 33b3, 33b6, 33b7, 40a3,

42b6
こよひ 【今宵】 45b6
ごらんず 【御覧】 22a2, 34b7
これ 【是・此・之・茲】 08b7, 10b5,
12b2, 13a3, 13a8, 14b6, 15b6, 16a2,
17a6, 17a7, 17b6, 18b1, 20a5, 20a6,
20b8, 22a8, 22b7, 25a4, 25b1, 25b5,
26a5, 27a1, 27b8, 29a6, 29b1, 29b3,
31a5, 31a5, 32a8, 32b3, 33a1, 33a3,
33b7, 34b7, 36b8, 40a7, 40b5, 41a4,
41a6, 41b1, 42a3, 44b4, 45a7, 47a2,
47a4, 47b6, 48a6, 48a8, 48b6, 49b1,
22b8
ごれい 【御霊】 42b7
ごれいぜいみん 【後冷泉院】 15b8,
49b7, 50a1
これほど 【是程】 20b2
これもり 【惟盛】 14b8
これら 【此等・是等】 07b5, 09b5,
36b7
ころ 【比】 18a6, 18b4, 18b5, 18b7,
21a2, 22a6, 24b8, 29a5, 32a1, 33a5,
37a6, 45a7, 48a1
ころす 【殺】 41a3
ころも 【衣】 →ぎよい
ごみのじょう 【五位尉】 37a1
こみん 【故院】 21b8
こゑ 【声・音】 07b2, 45b1, 46b2
→おと・みこゑ
ごんごだうだん 【言語道断】 40a4
こんじやう 【今上】 22b1
こんど 【今度】 30a6, 44a4, 46b8
→このたび
こんどうはうぐわん 【近藤判官】 37a6,

- ごさいだん 【御裁断】 40a6, 44a5, 47b2
 ございみ 【御在位】 46a1
 ごさうそう 【御葬送・御喪送】 23a5, 23b1
 ござくら 【小桜】 43b8
 ごさんだい 【御参内】 28a8, 31b6
 ごさんでうのみん 【後三条院】 50a1
 こし 【興】 →みこし
 こしがたな 【腰刀】 11a3
 ごしそく 【御子息】 16a3
 ごじつたん 【五十端】 36a2
 ごじふいち 【五十一】 13b4
 ごじふはち 【五十八】 12b6
 ごしゆえん 【御酒宴・御酒晏】 34b2
 ごじゆだい 【御入内】 19a3, 20b3, 20b8, 21a5
 ごしゆつけ 【御出家】 23a8, 27a7, 33b4
 ごしよ 【御所】 18b6, 23a8, 28a8, 31a1, 47a7
 ごしらかはのはふわう 【後白河法王】 17a1, 17a5
 こしらふ 【誘】 20b1, 21a1, 34a8
 こすずり 【小硯】 48a5
 こずゑ 【梢】 38b6, 46a4
 ごせいばい 【御成敗】 14a3, 33a6
 こせうなごんにふだう 【故少納言入道】 36b2
 ごせつ 【五節】 08b8, 10b1, 10b8
 ごぜん 【御前】 09b6, 10a4, 10b5, 26a1, 32a7, 34b6, 34b7
 こぜんじ 【濃染紙・小禪師】 10b2
 こぞ 【去年】 26b2
 ごそくる 【御即位】 26b5, 27a2, 49b5
 こたふ 【答】 10b1, 19b4, 46b2
 ごたんじやう 【御誕生】 16b6
 ごちやう 【五町】 48b8
 ごちよくろ 【御直廬】〔傍書〕 30a5
 ごちん 【後陣】 46a7
 こつぱふ 【骨法】 28b4
 ごてうろく 【御朝祿】 →ごちよくろ 【御直廬】
 ごてん 【御殿】 41b6
 こと 【異・殊】 19a4, 21a6, 40a8
 こと 【事・綺】 07b6, 08a1, 09a1, 09a2, 10a7, 10b1, 10b2, 10b7, 11a5, 11a7, 11a8, 11b3, 13b7, 13b7, 14a4, 15b3, 16a5, 17b5, 18b3, 19a4, 19a6, 20a1, 20a7, 20b3, 22a7, 23b4, 25a1, 25a1, 25b1, 25b2, 25b3, 26a1, 26a2, 26a3, 27b3, 27b7, 27b8, 28a2, 29a4, 29b5, 30a4, 31a5, 31a6, 33a5, 35a6, 35b8, 36a3, 36a8, 36b2, 36b6, 37b2, 40a1, 40a8, 40b2, 40b4, 42a7, 42b1, 44a3, 44a5, 44a6, 44b1, 47a3, 47a4, 48a5, 49a8 →おんこと
 ことごとく 【悉】 23b3
 ことさら 【殊更】 21a8
 ことし 【今年】 26b1
 ことども 【事共】 16a6, 18b1, 24b4, 35a6, 37a4, 40a4
 ことねり 【小舎人】 36b3
 ことば 【詞】 14b3 →おんことば
 ことはじめ 【事始】 49b6, 49b8
 ことども 【子共】 31a8
 ことわり 【理】 07b3, 21b7
 こなかのみかどのとうちゆうなごん

げんじども 【源氏共】 29a8
けんじやう 【勸賞】 08b4, 27b7
げんじやう 【賢聖】 21b3, 21b6
けんしゆんもんゐん 【建春門院】 26a7,
27a3
げんず 【現】 31b2
げんだいなごん 【源大納言】 35b3
けんびゐし 【検非違使】 13a4, 24b3,
37a1
げんぶく 【元服】 →ごげんぶく
げんぺい 【源平】 17b6, 43a8
けんもん 【権門】 37a3
けんらうちじん 【堅牢地神】 46b2
けんれいもんゐん 【建礼門院】 16b7
けんわう 【賢王】 14a3, 16b5, 33a5
こ 【子】 08a7, 09a7, 29a6, 35b4, 36b8,
40a2 →みこ
ごあんか 【御晏駕・御晏賀】 18a4
こういん 【後胤】 08a4
こうぎよ 【薨御】 42a6
こうし 【公私】 48b2
こうだい 【後代】 45a3
こうだう 【講堂】 47b4
こうばいどの 【紅梅殿】 49a2
こうぶく 【興福】 23b1
こうぶくじ 【興福寺】 23b5, 23b6,
24a1, 24a6, 25a4
ごえんしよ 【御艶書】 19a2
ごかう 【御幸】 23a7, 25a2, 25b1, 34b2
→みゆき
ごかうかう 【御孝行】 21a1
ごかくわん 【御加冠】 30a4
こがね 【金】 17b4
こかぶら 【小鍬】 45b2

ごかんざね 【御神実】 43a6
ごきしよく 【御気色】 32a5 →おんけ
しき
ごきん 【呉郡】 17b4
こくし 【国司】 37a5, 40a5, 43a2
こくしつ 【黒漆】 24a4
こくそつ 【黒師】 10b4
ごくちやうず 【獄定】 48b5
こくど 【国土】 13b8
こくむ 【国務】 37a2
こくも 【国母】 16b8, 27a3
ごくわい 【御会】 46a2
ごくわいせき 【御外戚】 27a5
ごくわつ 【五月】 45a7
ごくわん 【御願】 08b2, 23b4, 23b5,
23b7, 42a2
ごげんぶく 【御元服】 26b8, 29b6,
30a4, 31b5, 31b8
ここ 【此・爰】 19b2, 19b6, 30b1, 34a8
ここち 【心地】 →おんここち
ここのか 【九日】 38a4, 49b6
こころ 【心】 08a1, 14b3, 16b6, 18a7,
21a6, 27b2, 27b8, 34a3, 35b7, 36b2,
40b5 →おんこころ
こころう 【心得】 28b7, 29b3
こころうし 【心憂】 09a2
こころことば 【心詞】 08a3
こころざし 【志】 19b3
こころすく 【心好】 16b2
こころつけがほ 【心付顔】 25b4
こころなし 【心無】 24b1
こころふかし 【心深】 24a8
ごさい 【五歳】 22b8, 26b6
ごさいきよ 【御裁許】 40a7

- くわうたいし 【皇太子】 16b7
くわさんのみん 【花山院】 33a7, 33b6
くわさんのみんどの 【花山院殿】 17a7
くわさんのみんのごんちゆうなごん
【花山院権中納言】 48b3
くわさんのみんのさだいじんどの 【花
山院左大臣殿】 16a8
くわさんのみんのちゆうなごん 【花山
院中納言】 32a3
くわしよく 【花族】 13b8, 33b3
ぐわと 【画図】 21b7
くわぶん 【過分】 26a4, 36a7
くわん 【官】 13b3, 27b4, 34a2
ぐわん 【願】 →ごぐわん
くわんおんぱう 【観音房】 24a2, 24a3
くわんが 【寛雅】 35b4
くわんかう 【還幸】 50a2
ぐわんきやうぐわんねん 【元慶元年】
49b6
くわんぎよ 【還御】 25a6, 25b8, 31a2
くわんじゆ 【貫首】 09b1
くわんど 【官途】 09b8
くわんども 【官共】 13b2
くわんにん 【官人】 38a1
くわんぱく 【関白】 14a3, 31a4, 33a6,
47b1
くわんぱくどの 【関白殿】 41a8, 41b2,
41b5, 41b7, 42a1
くわんむてんわう 【桓武天皇】 08a3
くわんわにねん 【寛和二年】 26b4
くわんみ 【官位】 27b1
くんこう 【勲功】 13a1, 13a3
くんじふす 【群集】 17b3
ぐんびやう 【軍兵】 24b5
けいし 【京師】 14b5
けいしう 【荊州】 17b4
けいぼ 【継母】 19a7
けうあく 【梟悪】 18b2
げうき 【澆季】 18b2
けうだいくわしやう 【教待和尚】〔傍
書〕 23b7
けうちくわしやう 【教持和尚】 →けう
だいくわしやう 【教待和尚】
げかうす 【下向・還向】 32b5
けがす 【穢・黷】 13b3
げくわん 【解官】 18a4
げくわんす 【解官】 11a6, 48b4
けし 【異】 36b4
けしき 【気色】 28a5, 34b6 →おんけ
しき
けだかし 【気高】 32b7
げぢす 【下知】 31a6
げちやく 【下着】 37a7
けちやく 【家嫡】 33b3
けつぐわん 【結願】 41b3
けつこく 【関国】 08b4
けつす 【決】 38a7
けづる 【削】 11a5
げに 【実】 41a1
けにん 【家人】 11a8, 48b6
けふ 【今日】 23a6, 38a6, 44b2
げほくめん 【下北面】 36a8
げほふ 【外法】 33a1
げらくす 【下浴】 24b3, 41a8, 43a4
げらふ 【下臈】 30b8
けんき 【軒騎】 17b3
けんげう 【檢校】 32b1
げんじ 【源氏】 18a1, 43b2, 45a4

- くうしつ 【空室】 19b1
くえん 【公宴】 11a1
くぎやう 【公卿】 15a1, 27a8, 36a8, 40a7, 47b1, 49a4
くぎやうせんぎ 【公卿僉議】 19a5, 45a6, 46b4
くさい 【九歳】 22b5
くさき 【草木】 13b7
くさば 【草葉】 20b5
ぐせいなん 【虞世南】 21b4
ぐそく 【具足】 42b3
くだい 【九代】 08a4
くだす 【下】 17a2, 19a4, 20b7, 22b2, 40b7
くだる 【下】 09b8, 38b5, 48b1
くち 【口】 26a3, 40b4
くちゆうしや 【久住者】 41a3
くちゆうのみん 【九重院】 →くでうのみん 【九条院】
くでうどの 【九条殿】 15b7
くでうのみん 【九条院】 [傍書] 17a6
くに 【国】 10a2, 13b1, 17b1, 20a1, 27b2, 27b4, 36a1, 50a4
くにか 【国香】 08a8, 08a8
くにがた 【国方】 37b2, 37b4, 37b5
くにひさまる 【国久丸】 30b8
くははる 【加】 33b1
くはふ 【加】 17b7, 48a7
くび 【首・頸】 34a5, 35a5, 35a5, 44b2
くひあふ 【食合・昨合】 32a8
くひしばる 【食縛】 35b6
くびす 【種】 40a3
ぐぶ 【供奉】 21a6
ぐぶす 【供奉】 23b3, 47b1
ぐへいしんわう 【具平親王】 49a2
くみす 【与】 35b8, 36b2
くものうへびと 【雲上人】 08b7
くもま 【雲間】 12b4
くもゐ 【雲居・雲井】 22a4, 38a6
くやう 【供養】 08b4
くら 【倉】 →みくら
ぐらう 【愚老】 20b8
くらす 【暗】 28b6
くらし 【暗】 28b6
くらゐ 【位】 13a5, 20a2, 34a1 →おんくらゐ
くらんど 【藏人】 46b5
くらんどのとう 【藏人頭】 10b4, 14b8
くらんどまる 【藏人丸】 15a6
くる 【暮】 38a6
くるし 【苦】 29b1
くるま 【車】 14b4 →おんくるま
くるまぞひ 【車副】 →おんくるまぞひ
くれがた 【暮方】 38a4
くろかはをどし 【黒革威】 24a3
くろぐろ 【黒黒】 10b6
くろし 【黒】 10b4, 10b6, 11b5
くわいがふす 【会合】 43a1, 48a2
ぐわいきゆう 【外宮】 19a1
くわいしやうもん 【会昌門】 49a5
くわいじん 【灰燼】 49a6
ぐわいじん 【外人】 34a6
ぐわいせき 【外戚】 →ごぐわいせき
ぐわいそ 【外祖】 22b7
くわうきよ 【皇居】 21b3, 43a7
くわうごう 【皇后】 19a7, 19b2, 19b4, 19b6, 19b7, 20a1
くわうだいこくう 【皇太后宮】 18b4

- きたう 【祈禱】 32a6
 きたのかた 【北方】 16a7, 17a3, 27a3
 きたののてんじん 【北野天神】 49a2
 きたのまんどころ 【北政所】 17a1, 17a4, 42a3
 きたる 【来】 29b6
 きちん 【麴塵】 →きくちん
 きつくわい 【奇怪】 31a8
 きでらのほふいん 【木寺法印】 35b4
 きのとみのとし 【乙巳歳】 15a5
 きはむ 【極・究】 07b6, 14b6
 きふ 【急】 42a7
 きみ 【君】 09a3, 16b5, 23a6, 23a7, 24b1, 27a2, 32b2, 41a2
 きやう 【京】 38a8
 きやう 【卿】 25a7, 25a8, 27a6, 34a1
 ぎやうかう 【行幸】 31b8, 47a7
 ぎやうけい 【行啓】 47a8
 きやうごく 【京極】 35b3, 35b5
 きやうじん 【狂人】 20b7
 きやうせい 【匡清・慶清】 32b1
 きやうちゆう 【京中】 14a7, 47b2, 49a1, 49b3
 ぎやうぶきやう 【刑部卿】 08a5, 12b6
 きやうわらんべ 【京童部】 44a8
 きやくしき 【格式】 →かくしき
 きゆ 【消】 20b5
 きゆうせん 【弓箭】 11b8, 35b4, 37b7, 45a4
 きゆうちゆう 【宮中】 11a1, 13a8, 45a5
 ぎよい 【御衣】 21b1, 21b1, 45b3, 46a1
 ぎよいう 【御遊】 10a4
 ぎよう 【御宇】 49b4 →じくわのぎよう
 ぎよかん 【御感】 12a7, 45b3, 46a5
 ぎよしゆつ 【御出】 21a7, 28b2, 28b4, 29a7, 30a3, 30a5, 30a7
 きよねん 【去年】 →こそ
 きよもり 【清盛】 12b7, 27b8
 きよもりこう 【清盛公】 08a2
 ぎよりようしゃくば 【魚竜爵馬】 17b5
 きら 【綺羅】 17b2
 きらふ 【嫌】 12a4, 16a3
 きり 【霧】 38a5
 きりのぼる 【切上】 10a8
 きりはなつ 【切放】 30b4
 きりまはす 【切廻】 14a7
 きりもの 【切者・切物】 36a5, 36b8
 きる 【切】 17b8, 24a5, 29b8, 30b2, 30b2, 30b3
 きる 【着】 09a8, 30b1, 44a1
 きれつづみ 【切堤】 43a4
 ぎをん 【祇園】 46b7
 ぎをんしやうじや 【祇園精舎】 07b2
 ぎをんのやしろ 【祇園社】 46b7
 きんえふしふ 【金葉集】 12a7
 きんごくす 【禁獄】 40a6, 43a2, 48b5
 きんじき 【禁色】 16a4
 きんじつ 【近日】 11a8
 きんじゆ 【近習】 18a6, 18a6, 25b8
 きんしんたち 【近臣達】 19b6
 きんだち 【公達】 13b8, 16b1
 きんちゆう 【禁中】 47b2
 ぎんぱく 【銀薄】 11b6
 きんもん 【禁門】 14b5
 きんよし 【公能】 18b5, 45b4
 く 【来】 19b1

かべ 【壁】 26a5
かへす 【返】 43b8
かへすがへす 【返返】 35a6
かへつて 【却・還】 12a2
かへりのぼる 【帰登・帰上】 25a5,
25a5, 46b4
かへりまゐる 【帰参】 30b5
かへる 【帰】 12b1, 19b1, 19b5, 23a6,
25a8, 28a7
かほうにねん 【嘉保二年】 41a2
かみ 【紙】 10b2
かみ 【神】 16b5, 33a3
かみ 【髪】 14a7
かも 【賀茂】 32b8
かもがは 【賀茂河】 40b4
かもがはら 【鴨河原】 43a4
かものやしろ 【賀茂社】 32b4, 32b6,
33a1
かやう 【加様】 10a3, 10b7, 25b2, 31b2,
33a4, 35b8, 36b2
かよふ 【通】 12a8
からめとる 【搦取】 48a3
かり 【雁】 45b4
かりぎぬ 【狩衣】 09a8, 34b6
かりくらす 【狩暮】 28a7
かれ 【彼】 11b3, 44b4, 23a1
かれの 【枯野】 28a5
かろんず 【軽】 17b7
かん 【漢】 07b5
かんか 【漢家】 27a1
かんごうじ 【感興寺】 19a8, 19b2
かんだうす 【勘当】 31a7
かんだちめ 【上達部】 21a6
かんゐんどの 【閑院殿】 43a7, 43a8

かんゐんのさだいじん 【閑院左大臣】
15b6
き 【黄】 43b8
ぎ 【儀】 37b4, 37b7
きうじゆ 【久寿】 18b5, 20b5
きうしゆ 【旧主】 07b5
ぎうば 【牛馬】 49b1
きえ 【帰依】 →おんきえ
ぎか 【義家】 27b6
きがたな 【木刀】 11b5, 11b7
ききいづ 【聞出】 14b1
ききいる 【聞入】 28b5
きく 【聞】 14a3, 14a5, 20a8, 20b6,
23a6, 29a6, 31a5, 45a4
きくぢん 【麴塵】 43b8
ぎけいす 【儀刑・義刑】 13b1
きこえ 【聞】 18b8, 45a3
きこしめす 【聞召】 19a2, 20b4, 25a2,
27a7
きこゆ 【聞】 16a7, 20a4, 22a7, 22b2,
24b7, 25a4, 25b3, 32a3, 32b7, 33b5,
41a8, 42a4, 47a6, 47b7, 34b5
きさいのみや 【后宮】 →さきのきさい
のみや
きさき 【后】 16b6, 18b4, 19a6, 19a7,
20a8
ぎしき 【儀式】 21a6
きしよく 【気色】 →ごきしよく
ぎしん 【義親】 07b8
ぎす 【議】 08b8
きす 【着】 14a7
きず 【疵】 41a6, 46b2, 47b4
きせん 【貴賤】 47b2
きたいみもん 【希代未聞】 11a4

- かくす 【隠】 23b2
 かくて 【斯・角】 13b4, 19b8
 かくねん 【確然】 19b5
 かくる 【隠】 24b1
 かくわん 【加冠】 →ごかくわん
 かげつな 【景綱】 30a1
 かけて 【掛】 25b2, 26a2
 かけわる 【懸破】 28b5
 かご 【加護】 25b6, 48a7
 かさぬ 【重】 19b1
 かざる 【飾】 41b1
 かしこ 【彼】 30b1
 かしこまる 【畏】 09b1
 かしはばらのてんわう 【柏原天皇】
 09b7
 かしら 【首】 18a2
 かず 【数】 17b2, 40b2, 49b1
 かすか 【幽】 18b7
 かぜ 【風】 07b4, 13b7, 48b7
 かせいのみきやう 【家成卿】 32a4
 かた 【肩】 14a1
 かた 【方】 09a5, 24a6, 24a8, 32a7,
 38b4, 38b5, 45b1, 45b2 →おんかた
 かだう 【歌道】 45a5
 かたうぶかく 【歌堂舞閣】 17b5
 かたがた 【旁】 44b4
 かたし 【難】 45a8
 かたじけなし 【忝・恭】 09b7
 かたち 【形】 21b5, 45a8
 かたな 【刀】 09a5, 10a5, 11b3, 11b3,
 11b6
 かたぶく 【傾】 18b3, 44b2
 かたへ 【片方・諸】 10a5, 12b1
 かたむ 【固】 24b5, 43b2, 43b4, 44b5
 かため 【片目】 10a3
 かたらふ 【語】 10a8, 34a6
 かたみなか 【片田舎】 29b4
 かつ 【且】 12a2
 かづく 【被】 45b3
 かづさのすけ 【上総介】 08a7
 かづらはらのしんわう 【葛原親王】
 08a4
 かど 【門】 →もん
 かなぐりおとす 【落】 30b4
 かなし 【悲】 23a6
 かなしむ 【悲】 16b4
 かなふ 【適・叶】 37b8, 38a8, 40b5
 かならず 【必】 42b1
 かなわか 【金若】 →かなをか 【金岡】
 かなをか 【金岡】〔傍書〕 21b7
 かね 【金・鐘】 07b2, 41b4
 かねざね 【兼実】 16a2
 かねて 【兼】 09a4, 12a1
 かねまきのきやう 【兼雅卿】 32a3
 かねみつ 【兼光】 46b5
 かねもり 【兼盛】 22a8
 かの 【彼】 08a5, 12a8, 19a6, 21b2,
 21b7, 22b5, 36b8, 46b8
 かのえのみまのとし 【庚午歳】 15a3
 かはかぜ 【河風】 32b8
 かはたけ 【河竹】 21a4
 かはる 【替】 22b6, 34b6
 かふ 【替】 09b6, 10b5
 かぶと 【冑】 38a6, 43b6, 44a2
 かぶら 【鎗】 41b6, 45b1, 45b1
 かぶらや 【鎗矢】 41b5
 かぶり 【冠】 48a2
 かぶろ 【秃】 14a7, 14b4

おんぱからひ 【御計】 33a6, 41a1, 47b6
おんはは 【御母】 42a3
おんははしろ 【御母代】 17a1
おんはら 【御腹】 26a7
おんはらへ 【御祓】 26a6
おんへだて 【御隔】 18b1
おんぺんじ 【御返事】 12a5, 21a2
おんほとけ 【御仏】 08b4
おんまつり 【御祭】 42b8
おんまつりごと 【御政】 14a3
おんみ 【御身】 25b6
おんむしよ 【御墓所】 →ごむしよ
おんむすめ 【御娘】 16a6, 18b5
おんめ 【御目】 31a4
おんやまひ 【御病】 42a5
おんゆくへ 【御行辺】 30b6
おんゆづり 【御譲】 22b5, 26b6
おんよ 【御世】 →みよ
おんをぢ 【御伯父】 26b3
おんをひ 【御甥】 26b4

か

かいげん 【改元】 26b1
かいこう 【戒功】 20b2
かいだい 【海内】 18a5
かう 【甲】 24a3
かう 【斯・合】 11b8, 21a3, 23a5, 48a3
がううん 【豪雲】 44b8
かうかう 【孝行】 →ごかうかう
かうざ 【高座】 41b4
かうし 【格子】 →みかうし
がうす 【号】 11a3, 20a3, 20a5, 26b1

かうそう 【高宗】 19a6, 19a8, 19b2, 19b6, 19b7, 20a1
かうそうくわうてい 【高宗皇帝】 19a7
がうぞつ 【江帥】 40b8
かうて 【斯・合】 09b4
かうぶる 【蒙】 →かうむる
かうむる 【蒙・被】 16b7, 26a8, 26b2, 41a6, 46b2, 47b4
かうりゆうじ 【香隆寺】 23a3
かうりよくし 【高力士】 19a1
かうわ 【康和】 07b8
かおうぐわんねん 【嘉応元年】 27a6
かおうにねん 【嘉応二年】 28a3
かがのかみ 【加賀守】 37a2, 48b3
かがのくに 【加賀国】 37a6
かがやかす 【耀】 16b5, 38a6
かがやく 【耀】 43a6
かかり 〈ラ変〉 20b6, 31a4, 32a8, 34a3, 35b7
かきかへす 【昇返】 46a6
かきくもらかす 【書陰】 22a1
がく 【楽】 50a3
がく 【額】 23b4, 23b5, 23b6, 23b6, 23b8, 23b8, 24a1, 24a5
かく 【懸】 34b6, 44a2
かく 【此・角】 20b4, 27b8, 36b1, 43b6, 44b6
かく 【書】 10b2, 21b6, 21b8, 48a5, 48a8
かく 【闕】 13b2, 17b4
がくうちろん 【額打論】 23b1
かくご 【覚悟】 11a8
かくごんしや 【格勤者】 36b4
かくしき 【格式】 11a2

- おぼろげ【臙】 12b4
 おもし【重】 13a3, 17a3
 おもしろし【面白】 10b2, 28a5
 おもて【面】 14a1, 43b3
 おもひ【思】 18b1, 41b8
 おもひいる【思入】 07b6
 おもひしる【思知】 29a4
 おもふ【思】 09b5, 10a8, 12a1, 12b4,
 24a1, 27b2, 27b3, 29b4, 29b5, 33b7,
 37b8, 38a8, 45b8
 おもる【重】 22a8, 42a5
 おもんず【重】 40b3
 およそ【凡】 31a7
 およぶ【及】 08a3, 11b2, 12a4, 13b4,
 14b5, 16b8, 17b2, 18b2, 19a2, 20a7,
 20b4, 23b2, 28a7, 28b8, 31a3, 33a6,
 34b5, 38b1, 40b2, 42b2, 47a1, 48a8
 おりくださる【降下】 38b7, 49b2
 おる【下】 28b5, 29a7
 おろか【愚】 23a1, 31a3, 49a1
 おろす【下】 37b1
 おん【恩】 34a5
 おんあね【御姉】 27a4
 おんあひだ【御間】 18a8 →おんなか
 おんいたり【御至】 21a1
 おんいのち【御命】 42a7
 おんいましめ【御誠】 28a1
 おんうしろ【御後】 10a5
 おんおくり【御送】 25a6
 おんかた【御方】 26a7
 おんきえ【御帰依】 40b6
 おんくらゐ【御位】 17a1, 23a2, 26b7
 おんくるま【御車】 21a8, 30b3, 31a1,
 47a8
 おんくるまぞひ【御車副】 30b7
 おんけしき【御気色】 25b3 →ごき
 しょく
 おんこち【御心地】 19a1
 おんこころ【御心】 27a8, 31a2, 42a6
 おんこし【御輿】 →みこし
 おんこと【御事】 21a5, 21a7, 22a5,
 22a7, 25b4, 31a3, 40a1, 42b2
 おんことば【御詞】 25b4
 おんころも【御衣】 →ぎよい
 おんさだめ【御定】 31b5
 おんしやう【恩賞】 13a3
 おんすまひ【御住居】 18b7
 おんすゑ【御末】 09b8
 おんせうと【御兄】 27a5
 おんそで【御袖】 31a2
 おんたづね【御尋】 11a7, 12a5
 おんため【御為】 30a4
 おんつかひ【御使】 19b1
 おんつげ【御告】 26a4
 おんつつしみ【御慎】 32b2
 おんてずさみ【御手遊】 22a1
 おんてならひ【御手習】 21a2
 おんとかめ【御咎】 42a1, 42b3, 49b1
 おんとき【御時】 15a3, 15b5, 15b6,
 15b8, 16a1, 36a3, 36a5, 36a7, 40b5,
 45a5, 49b7, 50a2
 おんとし【御年】 18b7, 23a2, 42a5
 おんとも【御共】 28b6, 34b3, 25a8
 おんなか【御中・御間】 27a8, 44a3,
 48a4 →おんあひだ
 おんなからひ【御仲】 22a5
 おんなげき【御歎】 20b4, 20b6, 42a3
 おんなみだ【御涙】 22a3, 31a2

おとす 【落】 24a5
おとど 【大臣】 20b6
おとと 【弟】 33a8, 37a6, 48b4
おととい 【兄弟】 15b3, 16a5
おどろかす 【驚】 18b3
おどろく 【驚】 11a6, 34b4, 34b5, 43a7, 45b1, 46b3
おとろふ 【衰】 50a4
おなじ 【同】 07b4, 08b7, 13a1, 13b8, 18a8, 20b5, 22a4, 23a1, 24b2, 26a8, 26b2, 27a1, 31b5, 31b6, 31b7, 31b8, 37a6, 42a5, 42b8, 47a6, 48b3, 48b6, 49b5, 49b6
おにどの 【鬼殿】 49a3
おにのま 【鬼間】 21b6
おのおの 【各】 11a6, 19a5, 40b4
おのづから 【自】 14a8
おのれ 【己】 37a8
おはします 【御坐】 →おはす
おはす 【御坐】 10b3, 16a6, 16b1, 17a3, 17a5, 20b4, 21b2, 21b8, 22a8, 24b8, 25b5, 27a3, 29a1, 29a5, 32a1, 33a8, 35b7, 42a2, 42b3, 42b5, 48a1
おひあぐ 【追上】 37a8
おひいだす 【追出】 37b5
おひくだす 【追下】 31b3
おひさき 【生先】 29a3
おびたし 【夥】 25a1, 38b5
おふ 【負】 44a1, 47a8
おほうちしゆご 【大内守護】 →たいだ
いしゆご
おほき 【大】 09a4, 25b1, 29a2, 31a5, 34b4, 48b7
おほくらのきやう 【大藏卿】 40a8

おほくらのたいふ 【大藏大輔】 22a8
おほぎるども 【大猿共】 49b2
おほし 【覚】 32b6, 45a1
おほし 【多】 13a2, 16b1, 27b3, 35a3, 36b1, 44b8, 46b1, 47b3, 49a1
おほしめしつづく 【思召統】 21a3
おほしめしよる 【思召寄】 25b2, 26a2
おほしめす 【思召】 11a6, 22a3, 28a1
おほす 【仰】 24b7, 25b2, 26a1, 26a2, 34b8, 35a2, 40b5, 41a2, 41a6, 45b5, 46b5, 46b6, 46b7, 47a1
おほせ 【仰】 18b2, 20b1, 27b5, 29b4, 29b5
おほせあはす 【仰合】 34b3
おほぜい 【大勢】 44b5, 45a2
おほせかく 【仰掛】 45b7
おほせくだす 【仰下】 08b5
おほだち 【大太刀】 24a4
おほち 【祖父】 →そぶ
おほち 【大路・大地】 43b4
おほつかなし 【覚束無】 10b7
おほと の 【大殿】 42a8
おほにでうどの 【大二条殿】 15b8
おほひのみかど 【大炊御門】 28b1
おほひのみかどのうだいじん 【大炊御門右大臣】 18b4, 45b3
おほひのみかどほりかは 【大炊御門堀河】 28b2
おほみや 【大宮】 〈人名〉 19a2, 19a2, 20b4, 21a1, 21a2, 21a7, 23a7
おほみや 【大宮】 〈地名〉 43a1, 47b4
おほやう 【大様】 25b7
おほゆ 【覚】 25a7, 25b2, 44a5, 44b4, 46b3

- うらむ 【恨】 28a2, 29a4, 32b8
 うるし 【漆】 10b6
 うるほす 【湿】 13b8
 うれし 【嬉】 24a5
 うれふ 【憂】 07b7, 24b1
 うゑならぶ 【植並】 16b2
 うゑもんのかみ 【右衛門尉督】 24b8, 48a1
 うゑもんのかみ 【右衛門尉】 36b5
 うんぐわい 【雲外】 45b4
 えいかん 【観感】 08b6, 12a2
 えいきう 【永久】 47a3
 えいぐわ 【栄華・栄花】 14b6, 27a2
 えいちやうにねん 【永長二年】 42a4
 えいまんぐわんねん 【永万元年】 22a6
 えいよう 【英雄】 13b8, 33b3
 えいらん 【観覧】 11b5
 えいりやく 【永曆】 18a6
 えいりよ 【観慮】 20b3, 25b5
 えうしゆ 【幼主】 21b8, 22b7
 えうよ 【腰輿・要輿】 47a7
 えんきうしねん 【延久四年】 50a2
 えんしよ 【艶書】 →ごえんしよ
 えんりやく 【延曆】 23b1
 えんりやくじ 【延曆寺】 23b6, 24a5, 41a4
 おいて 【於】 19a4
 おうてんもん 【応天門】 49a5
 おうほう 【応保】 18a6
 おきて 【掟】 42b1
 おく 【奥】 23a4
 おく 【置】 15a4, 27b3
 おくり 【送】 →おんおくり
 おくる 【送】 〈四段〉 36a2
 おくる 【遅・後・送】 〈下二段〉 18b5, 20b5, 23a7
 おこたり 【怠】 42a2
 おこなふ 【行】 18a5, 26a6, 27b7, 33a2, 36b1, 37a3, 37a5, 49b6
 おごる 【驕・奢】 07b3, 07b8, 35b7, 36b2
 おさふ 【押】 22a3, 31a2
 おしあぐ 【押上】 42b6
 おしいる 【押入】 43b5
 おしかく 【押懸】 33a3
 おしなぶ 【押並】 38b6
 おしひらく 【押開】 32b7
 おしやぶる 【推破】 45a3
 おしやす 【押寄・推寄】 25a3, 38a2, 38a5, 38a8
 おす 【押】 11b6, 30b1
 おそし 【遅】 40a6
 おそらく 【恐】 17b5
 おそる 【恐】 33a1, 40b3
 おそれ 【恐】 25b6, 29b3, 32b3
 おそれをののく 【恐懼】 18a7
 おそろし 【怖】 26a5, 26a5, 29b5, 47a5, 47a5, 49a1
 おちかかる 【落懸】 33a2
 おつ 【落】 43a7, 45b2
 おつかく 【追掛】 30b1
 おつかへす 【追返】 47b8
 おつたつ 【追立】 28a6
 おつつむ 【追詰】 30b1
 おつぽ 【御坪】 45b1
 おと 【音】 41b6, 45b1 →こゑ・みこゑ
 おとうと 【弟】 →おとと

うく 【浮】〔掛詞〕 21a4
うけたまはる 【承】 09b4, 31a5, 34b4,
43b1, 47a5
うけとる 【請取】 20a2
うこんのばば 【右近馬場】 28a6
うこんふ 【右近府】 15a8
うこんゑのたいしやう 【右近衛大将】
15b2
うし 【牛】 30b4
うしとら 【良】 23a4
うしろ 【後】 33a2, 34a8 →おんうし
ろ
う
うす 【失】 08a6, 12b7
うすぐれ 【薄暮】 28a7
うた 【歌】 12a7
うだいしやう 【右大将】 14b7, 15b6,
33a8
うだいじん 【右大臣】 15a8, 15b5
うだいじんげ 【右大臣家】 19a4
うたふ 【歌】 10b3, 24a6
うぢ 【宇治】 42b7
うち 【内】 08b6, 09b2, 13b3, 16b2,
18a6, 18a6, 21b1, 24a2, 27a8, 30b3,
31a2, 32b1, 49a6
うちあふ 【打合】 37b5
うちいづ 【打出】 28a6
うぢうどども 【氏人共】 33a3
うちおとす 【打落】 48a2
うちけす 【消】 33a3
うちたひらぐ 【討平】 13a3
うちつづく 【打続】 13a4, 18a4
うちとく 【打解】 25b3
うちならす 【打鳴】 41b4
うちならぶ 【打並】 23b8

うぢひとども 【氏人共】 →うぢうどど
も
うちふす 【打臥】 32b5
うちまる 【内麻呂】 15b1
うちやぶる 【打破】 24b4, 30b4
うちやむ 【打止】 43a1
うちをる 【打折】 37b6
うつ 【打・討】 17b8, 23b4, 23b5, 23b6,
23b7, 23b8, 24a1, 27b6
うつす 【写】 21b5
うつたふ 【訴】 10b8, 11a6, 29a1, 38a3,
38b2
うつはもの 【器物・器】 10a2
うつほばしら 【空柱】 09b2
うづむ 【埋】 38b5
うづら 【鶉】 28a6
うつりすむ 【移住】 18b6, 23a8
うつる 【移・遷】 13a1, 33a8
うとうとし 【疎疎】 10a1
うとし 【疎】 25b8, 27b4
うのこく 【卯刻】 38a8, 42b8
うへ 【上】 11b5, 12a3, 13b4, 14a8,
16b8, 20a6, 20b4, 20b8, 24a1, 28b3,
33b3, 46b2, 47b3
うま 【馬】 14b4, 28b7, 37b1, 37b6
うまがた 【馬形】 21b5
うまのこく 【午刻】 38b3
うまのとき 【午時】 24b2
うまる 【生】 09a2
うら 【浦】 12a5
うら 【占】 →みうら
うらかぜ 【浦風】 12a6
うらしま 【浦島】 40a2
うらなふ 【占】 32b2

- いつぼんしきぶきやう 【一品式部卿】 45b5, 49a3, 50a3
 08a3
 いてう 【異朝】 07b4, 19a5
 いでく 【出来】 10b7, 33a5, 36b2, 46a8, 48b7
 いでどころ 【出所】 12b2
 いとど 37b6
 いとなみ 【営】 26b2, 34a7
 いとほし 【糸惜】 42a7
 いなづま 【電】 38a6 →いかづち・なるかみ
 いなば 【因幡】 30b7
 いにしへ 【古】 37b2
 いぬる 【乾】 48b8
 いのち 【命】 →おんいのち
 いのる 【祈】 16b4, 33a4, 42a4
 いひぐち 【云口】 44b8
 いひしる 【云知】 22a6
 いふ 【云】 08b1, 09a3, 09a8, 09b3, 09b8, 10a8, 10b3, 11b7, 12b4, 13b2, 13b8, 14b3, 14b3, 14b4, 14b5, 16a5, 19a8, 20b7, 26a3, 27b4, 28b5, 31a6, 34a7, 35a6, 36a3, 36b3, 36b8, 37a5, 37a7, 37b4, 37b7, 40b3, 42b1, 43b8, 44b4, 44b4, 44b6, 44b6, 45a1, 45a5, 46a2, 46a5, 46a6, 47a5
 いふかひなし 【云甲斐無】 31b1
 いへ 【家】 09a2, 09a2, 14b1, 35b4, 35b5, 49a4
 いへいへ 【家家】 49a7
 いへさだ 【家貞】 09a7, 09b3, 10a6
 いへども 【雖】 19b2
 いへひら 【家衡】 27b7
 いま 【今】 18a1, 20b6, 30a3, 30a3, 45b5, 49a3, 50a3
 いまいぬまる 【今犬丸】 36a5
 いましむ 【誠】 18a6, 18a7
 いましめ 【誠】 17b7 →おんいましめ
 いまだ 【未】 08b1, 10a4, 10b4, 20a8, 21b8, 26a7, 26b8, 28a4, 41b3, 42a6, 45a4, 50a1, 50a4
 いやす 【愈】 13b6
 いよいよ 【弥】 47b4
 いる 【射】 45a7, 45a7, 45b1, 45b5, 47a4, 48b5
 いる 【入】 12a7, 19a3, 19b5, 19b7, 24a7, 31a1, 35a1, 35a5, 37b8, 38b8, 41b1, 43a6, 44a6, 44a7, 44b3, 44b5, 44b7, 46a8, 46b7, 46b8, 47a1, 48b1
 いるかせ 【忽緒】 →ゆるかせ
 いろ 【色】 07b3, 10b4, 19a1, 21a8, 24b1
 いわう 【医王】 44b1
 いぬん 【伊尹】 21b3
 いんじ 【去】 41a2, 48b5
 いんぞつす 【引率】 38a1
 いんやう 【陰陽】 13b1
 う 【得】 45b5
 うかがふ 【窺・伺】 07b7
 うがは 【宇河・宇川】 37a7, 38a2, 38a2
 うきふし 【憂節】〔掛詞〕 21a4
 うきみ 【憂身】 22a4
 うきみみ 【憂耳】 20b6
 うきやうのだいぶ 【右京大夫】 43b3
 うきやうのだいぶどの 【右京大夫殿】 44a3
 うく 【請】 22b5, 26b6, 33a4, 42a2

- いかる 【怒】 29a2, 35b6, 37b6, 47b8
いき 【伊吉】 22a8
いきどほり 【憤】 48b2
いきどほる 【憤】 24a1
いくさ 【軍】 38a7
いげ 【以下】 09b1, 35b2, 47b1
いけん 【意見】 19a5
いこく 【異国】 20a6
いころす 【射殺】 46b1, 47b3
いささか 【聊】 14a5
いさむ 【諫】 40b3
いさめ 【諫】 07b6
いせ 【伊勢】 10a1
いせのかみ 【伊勢守】 30a1
いせのくに 【伊勢国】 31b3
いせへいじ 【伊勢平氏】 09b7, 10a2
いそぐ 【急】 11b3, 21a7, 25a8
いだす 【出】 12b1, 21a6, 24a8, 25b4, 46a2, 48a6
いたす 【致・至】 09a4, 24a7, 32b3, 33b8, 40b8, 45a2, 47a3, 48a7
いたつ 【射立】 47b3
いたづらもの 【徒物】 14a4
いたり 【至】 31b3 →おんいたり
いたる 【至】 08b1, 12b6, 13a5, 16a4, 27b1, 34a1, 34a2, 46a7, 49a6
いち 【市】 17b3
いちいち 【一一】 30b5
いちう 【一字】 25a3, 38a2, 47b5
いちじ 【一時】 49a6
いちじつばんき 【一日万機】 22b6
いちじん 【一人】 13a8 →いちにん
いちでう 【一条】 43a6
いちでうのみん 【一条院】 26b4
いちど 【一度】 29a2, 36b5
いちどう 【一同】 10b8, 20a8, 47b6
いちにせん 【一二千】 49b2
いちにん 【一人】 14b1, 17a7, 28b4
→いちじん
いちのかみ 【一上】 42b7
いちのだいなごん 【一大納言】 33b2
いちのみや 【一宮】 22b1
いちばん 【一番】 23b4
いちもん 【一門】 09a7, 14a2, 15a1, 27b2, 29b1, 34a6
いちるい 【一類】 18a2, 24b5
いちみん 【一院】 24b6, 25a2, 25a6, 25b1, 25b8, 26a7, 27a7
いづ 【出】 08a7, 10a6, 12b1, 22a1, 41b6, 46a1
いつか 【一家】 13b8
いつか 【五日】 31b8, 42b4
いつかう 【一向】 27a2, 27a6, 27a7, 33a6
いつく 【一句】 48b1
いづく 【何】 10a8, 12b2, 29b7, 45a8
いつくしま 【巖島】 17a6
いつけ 【一家】 →いつか
いつさん 【一山】 44b8
いつし 【一紙】 48b1
いつしか 【何時】 〈形動〉 22b8
いつしか 【何時】 〈副詞〉 26b7
いつせんいつたい 【一千一体】 08b3
いつたび 【五度】 19b1
いつつ 【五】 17a4
いつてん 【一天】 24a8
いつてんしかい 【一天四海】 13b3
いつぱう 【一方】 36a1

- あまてるおんがみ 【天照御神】 →てん
 せうだいじん
 あまねし 【普】 13b7
 あまり 【余】 08b6, 10b4, 26a4, 28b3,
 35a2, 35a7, 35b5, 37a3, 45b3
 あまる 【余】 27b1
 あめ 【雨】 13b7, 45b5
 あや 【綾】 17b4
 あやしみ 【怪】 09b1
 あゆみよる 【歩寄】 44a2
 あらそふ 【諍】 12b8, 23b4
 あらたむ 【改】 08a8, 15a8, 15a8, 20a2,
 20a5
 あらはす 【彰・露】 07b3, 11b7, 45b6
 あらはる 【露】 14b3, 19a3, 46a4
 あらふ 【洗】 37b1
 あらまほし 【有】 11b8
 あり 【有・非】 07b2, 08a1, 09a1, 09a3,
 09a8, 10b1, 10b7, 10b7, 11a2, 11a7,
 11b2, 11b4, 11b5, 12a2, 12a5, 12a7,
 12a8, 13a1, 13a3, 13a7, 14a2, 14b1,
 14b1, 15a7, 16a8, 16b5, 16b6, 16b7,
 18a1, 18a3, 18b1, 18b3, 19a2, 19a3,
 19a5, 19a6, 19b3, 20b1, 20b6, 21a8,
 21b5, 21b8, 22a2, 22a2, 22b3, 23a8,
 23b4, 24a3, 24a8, 24b2, 24b3, 25a1,
 25b2, 25b6, 25b6, 26a5, 26b1, 26b1,
 26b5, 26b7, 26b8, 27a2, 27a7, 27b5,
 27b5, 28a8, 29a3, 29a4, 29b7, 30a7,
 31a7, 31a8, 31b3, 31b6, 31b6, 31b7,
 31b8, 32a4, 32b1, 32b2, 32b2, 33a6,
 33b4, 34b4, 35b5, 36a5, 36a6, 36a7,
 36b3, 36b8, 37a4, 37a7, 37b3, 37b4,
 38b4, 40a2, 40a7, 40b2, 42a3, 42b8,
 43a4, 43b7, 44b7, 45a3, 45a6, 46a2,
 46b4, 47b6, 49b1, 49b6, 49b8
 ありあけ 【在明】 12a6, 22a1
 ありさま 【有様】 08a2
 ありのまま 【有儘】 10a7
 ある 【或・有】 12a8, 33a1, 34b2
 あるいは 【或】 11a2, 18a1, 18a1, 49a1,
 49a2
 あるじ 【主】 →しゆう
 あれ 【彼】 34b8
 あわつ 【慌】 22b3
 あん 【案】 10b8
 あんか 【晏駕】 →ごあんか
 あんげんぐわんねん 【安元元年】 37a1
 あんげんさんねん 【安元三年】 42b4
 あんなり 【有】 45a5
 いう 【優】 12b5
 いうしよく 【有職】 22b4
 いうちやう 【優長】 33b3
 いうほうもん 【郁芳門】 28a8
 いうひつ 【右筆】 09a1
 いおとす 【射落】 45b2
 いが 【伊賀】 10a1
 いかが 【如何・如何々】 10b7, 24a1,
 33b6, 35a4, 41a1, 46a5
 いかづち 【雷】 33a2 →いなづま・な
 るかみ
 いかでか 【如何・争】 42b3
 いかなり 【如何・何】 10b6, 14a2,
 18a2, 24b6, 31a6
 いかに 【如何・何】 10a3, 10a7, 12a5,
 21a5, 22a5, 33b8, 34b8
 いかばかり 【如何計】 49a8
 いかり 【怒】 37b1, 47a5

ああ 35a2
 あいたんどころ 【朝所】 49a6
 あかし 【赤】 14a7
 あかし 【明】〔掛詞〕12a6
 あかし 【明石】 12a5,〔掛詞〕12a6
 あがる 【上】 13a6, 36a8, 42b5
 あき 【安芸】 17a6
 あき 【秋】 18b5, 20b5
 あきかぜ 【秋風】 38a5
 あきたる 【飽足】 27b2
 あきつしま 【秋津島】 17b1
 あきのかみ 【安芸守】 12b8
 あぐ 【上】 45a1
 あく 【明・開・空】 〈四段〉08b5, 27b4
 あく 【明・開・空】 〈下二段〉26a8, 38a8, 41b8, 44a7
 あくさふ 【悪左府】 42b7
 あくみやう 【悪名】 31b2
 あさ 【朝】 →あした
 あさし 【浅】 09b8, 40b6
 あさまし 【浅猿】 31a3, 35a6, 42a8
 あさましさ 【浅猿】 24b2, 35a7
 あさまつりごと 【朝政】 21b2
 あざむく 【欺】 29a8
 あし 【悪】 14a8, 25b4, 35b5
 あし 【足】 37b6
 あした 【朝】 41b7
 あしなが 【足長】 21b5
 あす 【明日】 38a7
 あた 【仇・讎】 41b5
 あたふ 【与】 29a3, 46a6

あたり 【辺】 29a2
 あたる 【当】 20a6, 32a3
 あづかる 【預・与】 12a2, 36b8, 46a5
 あづけおきをはる 【預置訖】 11b3
 あづけおく 【預置】 10a6
 あつまる 【集】 33a3
 あておとす 【当落】 30b1
 あと 【跡】 12b7
 あな 【穴】 35a5
 あな 【嗚呼】 10b5
 あながち 【強】 28a2
 あね 【姉】 →おんあね
 あはれ 【哀】 22a5, 25b7, 27b3, 40a7
 あひかなふ 【相叶】 26b4
 あひぐす 【相具】 17a4
 あひだ 【間・際】 09b4, 10b1, 14a5, 18a7, 22a5, 24a1, 28b6, 34a4, 36b2, 37a3, 41a3, 43b5, 49a8 →おんあひだ
 あひたくむ 【相巧】 11a8
 あひならぶ 【相並】 15b3, 16a5
 あふ 【合・会】 09a2, 29b4, 31a5, 36b6, 40a2
 あぶ 【浴】 37a8, 37b1
 あふぎ 【扇】 12b1, 12b2
 あふぐ 【仰】 13b7
 あふぼう 【押妨】 37b3
 あふみのちゆうじやう 【近江中将】 35a8
 あへて 【敢】 12a3, 19a2, 19b2
 あま 【尼】 19a8
 あます 【余】 14a4
 あまた 【数多】 25b8, 34a2, 34b4, 35b2, 36a4, 46b1, 47b4
 あまつさへ 【剩】 13a5, 29b2, 45a4

- 6 語の識別のために、必要に応じて〈 〉内に注記を記す。
- 7 掛詞は、表の意味とともに裏の意味もとるようにつとめ、所在の直前に〔掛詞〕と記す。
- 8 語形を決定できないもの・誤字と思われるものは、最後に一覧する。

〔謝辞〕

國學院大學図書館には、デジタルライブラリー画像の索引作成をご快諾頂いた。

本文の解釈は、麻原美子氏・春田宣氏・松尾葦江氏編『^{屋代本}高野本対照 平家物語 一』（新典社、1990年）におうところが大きい。

ここに記して、心より感謝申し上げます。

〔付記〕

本研究を進めるにあたり、データの作成・整理などに次の3名の協力を得た。

高山卓 （龍谷大学付属平安高等学校・中学校常勤講師）

日比野希歩（同志社大学大学院博士前期課程）

真弓大芽（同志社大学大学院博士前期課程）

本稿は、JSPS 科研費21K12934の成果の一部である。

『屋代本平家物語』 卷一 自立語索引

城 阪 早 紀

凡 例

- 1 本稿は、『屋代本平家物語』 卷一の自立語索引である。『屋代本平家物語』 卷一は國學院大學図書館所蔵で、同図書館デジタルライブラリーにて画像データが公開されている。影印・翻刻が入手困難になった出版状況を鑑み、広く公開されている本画像（貴1-14）を索引本文に用いる。

https://opac.kokugakuin.ac.jp/digital/diglib/h16_08_01/mag1/pages/page001.html

- 2 語の所在は、画像番号（百の位の0を除いた数字2桁）・頁（右頁a, 左頁b）・行（数字1桁）の順に示す。例えば「34a5」は、画像034の右頁5行目である。
- 3 見出しは、ひらがな・歴史的仮名遣いにより、濁点を適宜補って五十音順に配列する。ただし、必ずしも本文に一致しない。例えば「〔御使が〕 来ルトイエトモ」(19b2) の下線部は、「いへども」を見出しとする。また、語形の決定にあたっては先行研究・辞書類を参照する。
- 4 一部の語は、振り仮名・傍書を尊重したのも見出しにあげて、参照できるようにする。〔ルビ〕・〔傍書〕として示す所在は、振り仮名・傍書による例である。振り仮名について、例えば「天ニ口ナシ、^ニ人ヲ以テ云ハセヨ」(26a3) の場合、「ひと」とともに「にん」からも検索できるようにする。傍書について、例えば「九重ノ院」(17a6) の場合、「くぢゆうのみん」(九重院) とともに「重」の傍書「条」による「くでうのみん」(九条院) も見出しとする。このほか、必要に応じて参照見出しを立てて検索の便宜をはかる。
- 5 見出しには、漢字を添える。表記は本文で用いられたものを尊重するが、旧字体・異体字は通行の字体に改める。例えば「あひだ【間・際】」は、本文の漢字表記に「間」とともに「際」があることを示す。また、語の識別のために本文にない漢字をくわえることがある。例えば「えうよ【腰輿・要輿】」は、本文の漢字表記は「要輿」のみだが「腰輿」を足す。